京城日報

本紙定價 一部金五錢▲壹ヶ月金壹圓拾五錢▲三ヶ月同三圓▲六ヶ月同六圓五十錢▲郵券代用一割増
廣告料 五號十四字詰一行一圓十錢 五號同特別二圓廿錢▲二號七字詰同二圓二十錢▲四號九字詰同七十錢▲六號十六字詰金一圓十一錢
發行兼編輯人 小國直之 印刷人 小川三之介
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社 電話番號長六千九百番 振替京城三〇〇番

獨逸の將來は立憲的獨裁政治か（五）

米國 サミユエル、クローサー

獨逸皇帝の意見

博士は曰く、皇帝は獨逸の政府に就いて率直に余に語られた。其れを悉皆言ふことは出來ぬが、其は最も興味あるものであつた。其中に皇帝は獨逸人民の帝に關する感情に說き及ばれて、

皇帝は曰く、

予（獨帝）は今獨逸に歸られても歸る氣はない、ホーヘンツオルレル家が獨逸に君臨する機は今既に永久に去つた、又普魯西人が獨逸を主宰することも既に其の時代でない、獨逸國民は既に普魯西人の力に依て爲すだけの事は爲したのである、然しまだ十二分とは云へぬけれど、普魯西人は國を治め行くには上手であつて、獨逸國民を高處に引き上げ伸ばしたのも其の力である。普魯西人の其の手段は威力と指導とであつた。獨逸國民を率ふるには威力を以て臨むと與に之を指導するの必要があるのである。然し普魯西人は最早此獨逸の指導者として牛耳を執るべきものでない、それは普魯西人には外國人の心理を解することの出來ぬといふ缺點あるからである、此の事は余は今日となつて始めて悟つた。我等の爲す事は萬事常に人から誤解されたと云ふも此の故である、我等の意圖は決して悉く人の見るが如きものではなかつた。然しながら其は何れにもあれ、獨逸國民は後益々進步して隆盛の域に躋り得るものなることを疑はぬ、其は獨逸には既に基礎が堅固に出來て居るが故である。彼等は決して過激主義に傾いたものでない、彼等は仕事をなすことを好むからである。露國人は此の仕事が大嫌ひであるから、つひ過激主義者となる。共和政體が成功であるか否かは予の知る所でないが、何れにも獨逸國民には威力强大なる治者を戴くことが必要である。威力ある治者あつて之を統御するものなければ彼等は亡びる。獨逸國民が國民としての生存をなしゆくには、此れが唯一の手段である。共和政體であれ、他の政體であれ、彼等何れにも强大な政權を樹つるの必要なることを主張するに逡ひない。

博士は又曰く、皇帝は戰爭の原因に就いては公平なる委員を設けて調査せしめんことを望んで居られる、皇帝は開戰の責任は決して獨逸でない、然し公平に調査すれば其の事實は判明するものと堅く主張して居られると。

獨帝の見解は其言ふまゝに任せ置いて、唯だ皇帝が獨逸國民の性質を善く理解し居たる一事は爭ふべからざる事である。予が別に他の人々に就て聽く所は、其の然るを頷かしむるものである。予は今名前だけは憚つて言はぬが、猶太人の一富豪家の談話を擧て見やう。此人は皇帝の信認を受けて貴族ならでは許されぬ『フオン』の稱號を姓氏に冠することを許されて居た。此人は皇帝が斷じて歸國せぬことを斷言し、皇帝の心理を詳かに說き聽かせた。其の話は左の如くである。

獨逸皇帝は決して才氣突發なる方ではない、或點から見れば頗る愚昧褊狹な方であるが、然し皇帝は獨逸國民が君臨に對して如何なる希望依賴をして居るかの事は善く理解されて居た。獨逸國民は事を成すの實力と知識とを尊敬し、此の兩者を兼有するものに對しては其の尊敬は忽ち心醉となる。皇帝は此の實力を己の一身と國民とに具有せしむるやうに努めしゆき、又各般の知識を上進することに努められて、自身にも亦相當に知識を有し其の知識を人に見せつくるだけの準備があつた。

加藤子の所謂自治とは地方制度の自治を稱す

獨立自治に非ず 某社友會見談

憲政會總裁加藤高明子は曾て『朝鮮に早晩自治を許す必要がある』と發明したりとかにて世の物議を招き殊に朝鮮人間に誤解を與へてるが子の所謂自治とは勿論獨立自治の謂ひにあらずして地方制度の自治を稱したるものにて世間に傳ふる所のものとは大なる相違あり最近社友某氏が加藤子と會したる折に子の談話は左の如し

加藤子曰く 余は[illegible]體を朝鮮の併合には飽り賛成では無かつた併合當時は倫敦に居つて閣議には與らなかつたので別に意見も出さなかつたが朝鮮の併合は却つて將來の日本の爲めにするやうな事は無いかと懸念は保あるこのだが併合の是非は此れ是非を揮さむべきでは無い既に併合された以上は飽迄併合の現狀を以て推し通す外は無い故に先頃も獨立運動者の朝鮮人が數人やつて來て私に

面會を求めた

私は面會するを先づ彼等に言うた何う云ふ用事か知らぬが諸君が若し朝鮮の獨立問題を以て我輩の意見を叩くと云ふのならば我輩は初めより諸君と意見を交換する餘地は無い諸君が朝鮮を日本の領土とし朝鮮人は日本の臣民であると云ふ基礎の上に立ちて朝鮮の政治を何う云ふ風にやつて貰いたいとか朝鮮人を何う云ふ風に待遇して貰いたいと云ふのなら其れは諸君の意見を聽いても善いと云ふたら彼等は大變不平のやうであつたが其れでは仕方が無いから

獨立問題は

諦めますが其代り朝鮮の自治問題に賛成して貰いたいと云うから諸君の自治と云ふのは何う云ふ註文かと聽いたら朝鮮は全く別の物として朝鮮の政治は朝鮮人に全然任してやらして貰いたいと云ふ風な註文であつたから其れは不可、朝鮮の政治を朝鮮人に全然任してやらす位なら朝鮮を併合する必要は無い謂はゞ併合した以上は朝鮮は日本人に依つて統治すると云ふのが根本問題であるから其れとも諸君が心から日本人になつた曉は別の話である今日のやうに日本人と朝鮮人と別に考へられて居る間は朝鮮人のみに

朝鮮の政治を任すと

云ふことは絶對に出來ない相談であると云つたら大變失望して歸つた『記者』曰く閣下は朝鮮に自治を許すべしとの議論を提唱された騷ぎの起つた際朝鮮に自治をと云ふことは閣下の御提案ではありませんかと詰めよると加藤子は少しく氣色ばみての自治と云ふのはさう云ふ意味では無い即ち朝鮮は地方自治制の形で制度は朝鮮として別に自治制を布き可成朝鮮人を多く採用して朝鮮の政治をやらして行く方が善からうと云ふのを新聞が其趣旨を略して單に朝鮮の

自治と云ふ

風に書いたから世間の誤解を招いたので吾輩の朝鮮自治といふのは頃日齋藤總督の宣明した朝鮮の自治制と同じ意味だ決して朝鮮人に自治を許せと云ふの意味ではない、併し乍ら朝鮮を全然內地式ち日本式にやると云ふことは將來は知らず今日の朝鮮にしては不賛成である朝鮮は朝鮮の舊慣人情風俗と知識生活等の程度即ち民度に應じて施政をやつて行くと云ふことを以て方針とせねばならぬ何でもかでも內地式其儘にやつて行くと云ふことになるから色々の不平が起るのである

亦朝鮮人に

して併合以前役人として經驗もあり人物もあつた良吏は新知識が無くとも之を成るべく多く採用すると云ふ風にし又新教育を受けた朝鮮人は成る可く多く役人に採用して行くと云ふ風にして行くのが肝腎である此れには朝鮮人にも高等文官試驗を受けさすことにするのも必要であるが相當の人物は特別任用して可なりと思ふ今日のやうに高等官から判任官迄內地人で占領して仕舞うと云ふ風にやつて行くから朝鮮人の不平が起るのである朝鮮に於る權力を朝鮮人に頒つと共に

朝鮮統治の

責任を頒つといふのが最も賢い策であらうと思ふ歷史と風俗習慣を異にせる民族を同化すると云ふことは容易の事でない殊に朝鮮の如く小國ながら三千年來の不完全ながら獨立國として日本に對抗して來た民族を日本に同化すると云ふことは果して可能であるか何うか云ふことは將來の懸案である

妻となりて（二十一）

布施生譯

一室が離れた別室の方では腕を挫いた餅柴九郎が寢床の上に身を横たへて齒を噛み鳴らし方延しの苦笑ひをしてゐた。我ながら莫迦々々しい失敗で折角の大物を逃がしたが何まだ手段がなくなつたわけでは無い、莊壁が雅子の身につけた金は少い額ではなかつた、宛然金の生る木のやうな雅子をどうして九郎が取逃がさう、思へば昨夜は運が惡かつた『あの畜生め、已に突當りやがつて、おかげで飛んでもない遺失物をしちやつた、それにしても雅子の奴どうしやがつたらう』九郎は再び苦笑ひした。が不圖思ひ付いて侍童に吩咐けて探らせてみた。返事に據ると雅子は確かに停車場へ往つて汽車に彼を待ち受けてゐたらしい、それが分ると九郎はぞく／＼する程に喜んだ、目論だ駈落こそ出來なかつたが雅子が約束通り停車場へ往つたと云ふ事だけで雅子の意志は推測せられて餘りある、それだけで九郎はもう大望であつた、彼は讀めない字で幾行かの手紙をにぢり書き侍童に吩咐て雅子に送つた。雅子は何時間も其手紙を手許に置いたまゝ急には返事も送らなかつた、やつと返事が來るのを待兼ねて九郎は取る手遲しと讀みかけたが讀むうちに例の氣味の惡い微笑を唇に漂はせた、手紙は簡短なもので、

『御怪我遊ばされ候由驚き入申候御痛みなきやうにと念じあげ參らせ候、早速ながら一つ御願申上度事之有、唯今頂戴致し候やうなる御手紙は此後御用捨下され度く今になりて考へ候へば昨夜私は寧ろ思ひ候へば私の身の置きたく貴方樣の御友情を失ひたく二人はいつもお友達にてありたく大きな惡事と思はれ申し候、が企て候事は心得違ひのみか行末は今は私自らの手には[illegible]難く、私の義務としては唯莊壁が善しと思ふまゝに從ひゆく外は御座なく候』

筆末には明らかに雅子と署してあつた。九郎は二三度讀返してから靜かに疊んで傍に置いたが其の微笑はもう唇から消えて顏色も冴えなかつた。もして口の中で『へん碌でもない』と呟いてゐた。

姉に分かれてから莊壁は再び坑へ立戻つたが流石の彼も今度の姉の消失には少からず胸を射られた、姉の窮した有難くない姿は遂へどもどくと心を去らず、姉の口から出た意地の惡い言葉は愿耳許に生返つて彼にしては珍らしい取越苦勞すら萌もすることを出で自ら歎いたことはなかつた。雅子が左迄自分を愛してゐない事は知つてはゐたが、しかし彼は自ら皮一重を徹して其內の事まで分る心算でゐた、元々雅子の性質には其容貌の美しい以外磁石のやうに己を惹き付ける力のあるのを感じてゐる、其處に彼は思ひ染たのであつた。

懸賞川柳 剣花坊選

大馬鹿

〇大馬鹿でゐて面白い四疊半 京城 弓八郎
　大馬鹿に見られて肩書博士なり
〇已惚て美しに惚る美人局 鎭南浦 花雛
〇萬歳と煽動同じたと思ひ 京城 翔堤
〇大馬鹿の馬に電車が皆停り
　大馬鹿は四百餘州を取つた夢 龍山 獻腕坊
〇四十六人を大馬鹿でまとめ
　大馬鹿と罵る馬鹿を馬鹿見て

昌島平三郎先生新著 ◆四六版三百五十頁布製函入 定價壹圓八拾錢 郵稅拾貳錢

精神修養 逸話の泉

江湖の歡迎熾烈十三編新裝して出づ

社會は意志によりて成る。意志の表は行爲にして行爲の一群は逸話なり。逸話は全人格の發露にして人の胸臆より出でたるものなり。ゲーテ曰く『人を感動せしむるものは人の心胸より出でたるものなり』と。[illegible]

▲既刊 自第壹篇至第拾貳篇（各冊四百頁餘布製函入）定價各壹圓八拾錢 郵稅拾貳錢

發兌元 東京市麴町區隼町廿番地 振替口座東京二〇九一四 洛陽堂 電話九段九六六

外務省政務局長 東京日日新聞記者 武者小路子爵序 小野賢一郎君著 三六版布製 洋裝美本 三百三十餘頁 定價金壹圓五拾錢 郵稅八錢

再版出來

世界のぞ記

▲改造されし世界實情縮壓して此一卷に在り

內容（其一部 十數項）（三版印刷中）
上海美人記 女郎三千 日本街 南京人 都さくら話 排日の夜 吉原 悲劇の女 甲板の上 ……
▲倫敦前記 ▲巴里記 ▲倫敦後記 ▲紐育記 ……

發行所 東京市神田區猿樂町 振替東京四九七六八 正報社

▲地方小賣店に品切の場合は代金小包にて本社へ御注文下され度候（郵稅無料）

郵便局 公債賣出し

値段
五百圓券 四百七十五圓
百圓券 九十五圓
五十圓券 四十七圓五十錢
二十五圓券 二十三圓七十五錢

二月十三日より二十五日まで

利子 年五分（毎年六月十二月拂） 利廻 六分三厘餘
元金 大正十三年十二月一日仕拂

大正八年八月 朝鮮空前の模範的詳密大地圖出づ

最新 實測 朝鮮大地圖

▲縮尺七十萬分ノ一 ▲縱五尺二寸橫三尺六寸

發賣元 京城府太平通 京城日報社代理部 振替京城三百番

折圖定價金四圓送料拾八錢 掛軸定價四圓五拾錢 特價四圓送料參拾六錢

第四回 朝鮮殖産銀行債券募集廣告

一募集總額 五百萬圓（壹百圓、五百圓、壹千圓の三種無記名式利札附）
一利率 年七分
一發行價格 額面百圓に付金九拾七圓五拾錢
一償還方法 大正拾年貳月壹日迄据置爾後參ヶ年間に每年貳月壹日八月壹日の二回抽籤に依り每回金五拾萬圓以上を償還す
一利子支拂方法 每年貳月壹日及八月壹日に前六ヶ月分を支拂ふ但六ヶ月に滿たざるものは日割を以て計算す
一申込期間 貳月拾六日より貳月貳拾日迄 但し期間前と雖便宜申込に應じ又期限前と雖締切ることあるべし
一證據金 額面百圓に付金參圓
一募入方法 應募超過の場合に於ける募入方法は當行に於て適宜之を定む
一拂込期限 參月拾日迄
一資本金 壹千萬圓（內金八百五萬八千九百八拾圓拂込濟）（大正八年拾貳月參拾壹日現在）
一未償還債券 壹千七百五拾萬圓
一現存財產 七千八百九拾萬貳千百五圓貳拾七錢（大正八年拾貳月參拾壹日現在）

大正九年貳月　日

朝鮮京城府南大門通二丁目百四拾番地ノ一
株式會社 朝鮮殖產銀行

取扱店名 （朝鮮及滿洲）（順序不同）
朝鮮銀行本支店 京城、仁川、元山、平壤、大邱、釜山、鎭南浦、群山、木浦、會寧、各本支店出張所
同 株式會社第一銀行 京城、釜山、各支店
同 株式會社百三十銀行 京城、仁川、釜山、平壤、各支店
同 株式會社十八銀行 京城、新龍山、仁川、元山、釜山、群山、木浦、各支店
同 株式會社漢城銀行 京城、水原、平壤、大田、開城、釜山、各本支店
同 株式會社京城銀行 京城、鳥致院、各本支店
同 株式會社朝鮮商業銀行 京城、仁川、平澤、利川、群山、各本支店
同 株式會社韓一銀行 京城、江景、東萊、各本支店
滿洲 朝鮮銀行 大連、安東縣、長春、奉天、哈爾賓、各支店

內外國の博覽會又は共進會に於て常に名譽最高金銀賞牌を獲得しつゝある純國產の優等生葡萄酒は

牛久 赤 白 葡萄酒 である!!

高貴御料として專ら貴顯紳士間に愛用されつゝあり

東京本町 株式會社 近藤利兵衛

本品は茨城縣牛久神谷葡萄園に於て佛國種葡萄を栽培し其の搾取せる純良なる生葡萄酒にして最も優秀且つ如何なる舶來品にも劣らざる品質等を有し而も價格は低廉なり

日本一

ミほまれ味噌

日本醬油株式會社京城出張所 電話長二四五番

第四十二次帝國議會

貴族院本會議

=諸法律改正案=

十二日午前十時開會日程に入り
▲八年法律第二號中改正案 ▲委員附託
▲鐵道敷設法中改正案 ▲床次總裁說明委員附託
▲刑事公證法々案
▲陸海軍法會議控訴强制執行法廢止案
右二案一括陸海兩相說明委員附託
▲八年勅令第三百四號承諾を求むる件
▲委員附託
▲八年勅令第四百七十八號承諾を求むる件
▲委員附託
▲平和條約實施に伴ふ流通證券及び工業所有權に關する法律案
可決確定同十一時半散會(東京特電)

前獨帝引渡遲疑不許

聯合國は獨逸をして前獨帝犯罪者を引渡さしむ可く決定し之が遲延を許さざる可し若し和蘭に對しても最も强硬なる回答を送り前獨帝の引渡しを主張し更に之を拒絕せば既定の如く聯合國は和蘭との外交關係を斷絕し海上封鎖を斷行するに至るべし(倫敦電報)

大使會議と犯罪名簿

大使會議は七日佛國外務省にてミルラン首相司會の下に開會の公報を新聞に發表されたり
獨逸犯罪人名簿は聯合各國を代表して伯林駐劄佛國代理大使より至急獨逸首相に交附す可き旨滿場一致を以て決議したり此名簿と共に送附す可き書翰の本文に就ては八日聯合國間に決定を見佛國代理大使マーシリー氏へ送せり
佛國新聞は此決議に賛意を表し獨は講和條約を完全且つ嚴正に履行せしめんとする聯合國の決心堅固なる證左也とせり(巴里電報)

支那飽迄日和見

山東問題と國務院會議

山東問題に就き七日の國務院會議にて略左の如く決定せりと
日本公使に對し暫く回答せず米國及び國際聯盟の將來の態度如何を見て其方針を定むる事と爲し陳外交次長をして日本公使に對し之が回答を躊躇する無からん事を求め且つ山東問題は極めて複雜なるを以て詳細の講究を要するを許されたし中日國民は永久の親密を計る必要あり一時に解決を求むる事無からん事を請ふとの意を傳へしむ可し
靳總理は右案を齎して徐總統段祺瑞氏に之が結果を諮りたるが段氏は之に對して然りと言はず又徐總統は速に適切の方法を定めよと主張せり(國際通信=上海電報)

日本通牒返附意見

山東問題に就き九日上海に於ける國民示威運動に際し七十の團體之に參加し意見を提出せるが其內容左の如し(國際通信=上海電報)
日本の山東に關する通牒を返附し國際聯盟に依り直接山東問題の利權を回收する事 滿州問題は北京上海國民大會の決議事項八箇條に依りて處理する事 歐洲戰爭中日支間に私かに締結せる條項を承認せざる事 段祺瑞徐樹錚曹汝霖章宗祥陸宗輿の所謂賣國賊を懲罰する事 軍警が人民の自由及び權利を冒さざる事
第六項に就き北京政府に電報を發するを依賴し其承認を得たり

我讓歩を期待す

安福派領袖の談に據れば山東問題に就きては政府は曾て明言を避けたれるも最近各方面の情勢を綜合するに政府は日支直接交涉に應じ日本の讓歩に依り解決する方針に確定せる模樣なり但目下日支兩國に談判開始を不利とする事情存するを以て暫く開始の時機は延期せらる可く又國會の意嚮は政府が責任を以て直接交涉に入るに於ては反對を表明せず唯交涉開始後談判の內容を監視す可しと(北京電報)

山東還附問題 聯盟不受理

支那政府驚愕

聯盟提出論者の狼狽

國際聯盟會議は第一回會議に於て講和會議に於ける未決の問題及び之が善後措置に關する問題のみを協議し國際間の仲裁事件は絕對に受理せざることに決せりとの報駐佛支那公使より到達せる爲め支那政府の驚愕一方ならず殊に山東問題を國際聯盟に提出す可しと主張せる一派は遽に狼狽を極めつゝあるが如し(北京電報)

犯罪者引渡不可

必要を說き贊成を求める旨の□報を發せり(北京電報)
所得稅法中…(吉田國宇一郎(政友會))…

日本は平和を冀ふ

浦鹽西方日本軍大增派中止

カラコウエッキー氏と松平政務部長と商議の結果大井司令官に宛て浦鹽より西方への日本軍大增派を中止するの電報を發送する事となりたるが浦鹽にては之を以て日本は露國人との衝突を欲せず眞に極東の平和を維持する事を冀ふものなりと見做せり(浦鹽電報)

チエツク過激兩軍休戰

チエツク軍と過激派との休戰條約はカインスクに於て締結されたり(浦鹽電報)

コ提督射殺さる

チエツク、スロヴアツク側の報道に據れば革命軍は七日カペル直接近したる爲めコルチヤツク提督を射殺したり(北京電報)

哈市護國會決議

哈爾賓に於ける護國會は臨時會議を開き左の事項を決議せり
(一)反過激派軍の重大なる失敗は軍首腦者の罪のみならず社會黨が後方に於て過激派を援助したる結果なりと認む(二)前項過激派援助の方法は政府及び社會の諸機關を解體せしむる事と過激主義を宣傳する事イルクーツク、ラスノヤルスク其他の地に於るが如く後方に於て暴動をする事に在りと認む(三)始めチエレモホウオに於て次にイルクーツクに於て權力を握りたる社會黨は過激派即ち露國復興の爲めの敵と聯絡を有するものなり(五)露國全部を統一し露國を復興する爲めに全露政府を樹立し國家一般の目的を達する爲め國家的觀念を有する黨を統一し過激派の羈絆を脫し統一せる大露國に安寧秩序を回復せざる可からず(哈爾賓特電)

米兵撤退順序

少數の外交委員のみを置く

米國司令部發表=西伯利亞の米兵はマニラに送還せらるべく船は日ならず到着すべく二週間以內に三千六百人を輸送すべし而して撤兵はスパスカヤー露國區域より開始し同時にモロー大佐指揮の下に第二十七聯隊はウエルフネウヂンスクより出發を開始す米國政府は三月十五日迄に撤兵を完了する豫定にして西伯利には少數の外交委員を置くに止め軍事委員は殘留せしめず而して米國赤十字社も軍隊に從ひ引揚ぐる事に決定す云々尙必要物品送達の困難と鐵道の混亂とは米兵撤去を行ふ主要原因なり(哈爾賓特電)

浦鹽より日本に亡命せる浦鹽民警署長 ウラジミル、オスモロフスキー氏と其自署 (十日二面記事參照)

支那勞働者請願

歐洲より歸來せる支那勞働者代表劉常彪氏等は政府に左の如き請願書を提出せり(北京電報)
支那勞働者は歐洲戰線に在りし際成績優良にして且つ軍事上經驗あり請ふ現在歸國せる勞働者を決を設けて軍隊に編入せられん事を

臨時議會閉會式

北京臨時議會は十日午前十時閉會式を擧行せり(北京電報)

支那新聞專科設立

上海に於ける中華民國報界聯合會同人は支那文人の發達する所にして一も專門に新聞事業に關係するもの無しとして新聞專科の設立を發議したりしが今般愈よ上海復旦大學(排日運動の指導團)に新聞大學專科を設立する事に決せり(上海電報)

郡制廢止案提出と方法決定

政府は愈々今期議會に郡制廢止案を提出すべく該案提出に就て與黨たる政友會と十分打合せを爲さざるべからざるを以て其の關係をも考慮中なりしが右は十日の閣議に於て大體決定せり尙市町村制並に府縣制の改正案も同時に提出する筈なるが多分豫算案の通過後となるべし

普選委員附託と割當

普通選擧法案は二十七名の委員附託に內定したるが右割當ては政友會十二憲政會九國民黨(西村丹治郎、植原悅二郎兩氏)新政會二、正交俱樂部二にて新政會二の中秋田淸氏は普選贊成松田三郎氏は尙早正交俱樂部二の中今井嘉幸氏は贊成北井波治目氏は反對すべく尙政友會の十二名と行動を共にすべきは松田(新政)北井(正交)の兩氏にして政友會は自派の十二名を合せて十四名となり普選派は憲政國民兩派を合して十一名となり是れに今井(正交)秋田(新政)兩氏を加へて十三名となり結局一名の差を有することゝなれるが右は委員會に依つて否決せらるべし(東京電報)

陸軍春期大異動

陸軍春期大異動は目下銓衡中なるが其發表は四月中旬(東京電報)

●●●●口將軍入京

一ゝ南島方面に潜在せる…國の

馬山の紀元節

馬山の紀元節は…

拓殖豫算問答(二)

曰く內地人の諸問機關 曰く新官吏の頭腦 曰く過去の統治の欠陷

二月六日衆議院豫算委員第三分科會は拓殖豫算の質問に入れり出席者は主査粕谷義三氏、委員三土忠造氏、井上角五郎氏、牧山耕藏氏、岡田榮氏、濱口雄幸氏、關和知氏、山道襄一氏、川崎克氏、鈴木梅四郎氏、高木益太郎氏、小川鄕太郎氏等、政府委員齋藤朝鮮總督、樺太廳長官、林關東廳長官、昌谷長官、河內山朝鮮財務局長、大塚朝鮮內務局長、杉山關東廳事務長官等にして質問應答午前十時半より午後五時廿分に至る其經過左の如し

朝鮮諮問機關

牧山耕藏氏(政友) 朝鮮總督府に諮問機關を置く必要を感ぜざるや九年度豫算を見るに總督府は監察官を設け各府郡に參事官を置き地方の事情に精通せんとするが如しこれ雖中央に於て此の種の機關を設けて下意上達を計らんの意無きや

齋藤總督 中央に於ては中樞院の組織に改善を施し各道より適當なる人物を網羅し諮問することころあらんとす監察官の制度を新設したるは是に依りて常に地方の狀況を諮知せん爲なり

牧山耕藏氏(政友) 中樞院に內地人を參加せしむる意無きや、從來總督府政治に對する不滿は朝鮮人側のみならず內地人間にも有りき內地人に對する諮問機關設置の意無きや

齋藤總督 中樞院の組織及權限に就ては目下考慮中にして質問の趣旨も考慮の中に含み居れり凡て不平不滿無からしめんことを期して審査中なり

牧山耕藏氏(政友) 政務機關の組織に就て見るに中央のみ從らに多數の官吏を網列し地方總の官吏少數なるは統治の實蹟を擧ぐるに遺憾無きや當局は政務機關を振縮する意なきや

齋藤總督 此の點に就きては牧山君も先刻御承知の筈也則ち中央集權

鮮鐵出資問題

牧山耕藏氏(政友) 朝鮮鐵道は滿鐵に經理を委託されたるが現在の狀態は佛造りて魂を入れざるの感あり進んで滿鐵に併合するか大陸交通の實蹟を擧ぐべき良策ならずや

齋藤總督 單に連絡運輸上の關係よりの論ずれば或は利益を擁するの利益ある可きも朝鮮當局たる立場より言へば

朝鮮の鐵道計畫が完備せる曉にあらざれば全然之を他の手に移すは如何やと目下研究中にして未だ結論に達し居らず

善導の方策

牧山耕藏氏(政友) 在滿鮮人は擾して入獄せる多數の青年出獄後入獄を後悔せしむる如き敎誨師なし還諺を…の組織を改良し道廳以下に吏員を增し豫察に於ても地方の吏員增加に關する經費を計上せり其他事務の簡捷敏活を計る上に於ては既に大に改良せるものありと信ず
…法せしむる雖彼等が佛敎僧侶たる故を以て却て效果はしからざるものありと聞く今日朝鮮の獨立の米實上不可能なるは朝鮮人の有識者悉く之を知れり尙此際徹底的に想を打破し誤解を去るの手方法を講ぜられざるや如何

齋藤總督 質問中に述べられたる如く監獄に在ては敎誨師をして說諭せしめ更に一般に對して朝鮮の分離獨立の到底不可能なるを諭せしむるに力めつゝあり特に牧師宣敎師等に對しては余自ら接して彼等が朝鮮統治の本趣旨を理解すべく努めたる結果多數の諒解を得たりき其の結果は彼等を通じて其信徒に傳へらるべしと信ず

過去の統治の欠陷

牧山耕藏氏(政友) 總督府幹部更迭と共に赴任せる新官吏の頭腦には朝鮮今日の狀態を招致せるは過去十年の武斷政治の結果なるを以て今日の施政方針は唯此の裏を行きて懷柔政策を執りさえすればよしとの單純なる思想を抱き居らずや朝鮮が統治するには左樣に單純なる考にては駄目也朝鮮人は彼等さへ超せば何物をか得らる可しと今後も大運動を起せば日本は朝鮮を放棄せずやと迄考へ居る者あり總督は過去の統治の缺陷は何れに在りしと信ぜらるゝや又その缺陷に對する方策如何

齋藤總督 過去の朝鮮統治方針に就きては**今日尙ほ踏襲す可きもの多々あり根本方針に於ては何等の變更を見ず**唯今日の時世に應じ改良す可き部分を改良し行く迄也過去の統治の裏をのみ行く如き考は毫も無し**改良す可き時期に達したるものを改良したる迄也**過去の統治方針は何等誤れるものにも非ず惡政にも非ず**其時代に於て最善を盡せるものなりと信ず**今後は唯時世の進運に伴ふて漸次改むべきものを改め行かんのみ(續く 東京支局)

事業の目的

に及ばざる如く遺憾とする所多し當社は之に見る所あり之等の不利不便を除かんため
土地の經營並に管理灌溉排水其他土木事業の調査、農業資金の貸付け及び不動產肥料農具其他の貸付け等の附帶事業を營むものにして內地に於ては東京に販其他の方面にて非常なる歡迎を受け申込み多く株は支那側に於ても十萬株を引受くる筈なるが過般加藤房藏氏東上の砌漸く鮮側の爲めに六萬株を割き得ることゝなし目下着々設立事業の進捗を見つゝありて成功は疑ひなき所且朝鮮總督府は補給をなすとはなし難きやも知れざるも

直接間接に

援助すべく又關東廳にても補給をなすことゝなるべしと思考す斯の如き內支鮮共同の有利なる事業に就きて各位の御援助を乞ふ次第也次いで加藤木社長は同社設立の經過に就きて大要左の如く述べたり

水田經營に

關する件

余は發起人の一人として發起人の末席に列せるが聊か商賈違ひの觀あるも茲に同社設立の經過を述べて各位の御了解を得んとする所なり在滿洲に於ける同朝鮮人の爲に生活安定を得せしむべく滿洲に於て百萬圓の會社設立を朝鮮及び實業家の間に協議せる個々故寺內伯の遺骨を奉じて歸る途中倉知氏に邂逅し談滿洲に於ける水田經營會社設立の件に及び同氏も同一目的ある意志なる旨を語られ茲に意見の一致を見共に事業を經營せんことゝ打合せたり其の後同氏は奉天には他に共同經營の希望者もある旨の通知に接し朝鮮に於ても同志の士を求むることゝなりかくて本社設立の運びとなりたるが其後一月中余は再び上京し創立委員會に列し朝鮮側の爲めに種々主張する所あり大要の容れらるゝ處となりたり當社は滿洲に於ける鮮人の安定を保護せしむる

社會政策を

加味せる會社にて關東廳にても援助をなす筈なり關東廳と總督府とにて相當の補給を受くることゝなるべしと信ず此種社會政策を加味せる有利の事業に對し此際各位の援助を乞ふ次第なりと結び大正京城通信社長來賓を代表して滿洲勸業株式會社は滿洲に於ける朝鮮人の安定を得せしめ且つ日支鮮人を打ちて一團とせる模範的有利會社なる點に於いて東心賛意を表すと述べ終りに酒宴に移り主客歡を盡くして午後十時散會せり

仁川期米反撥

仁川期米は十二日前場四十九圓三十五錢に寄り付き高値六十五錢安値二十錢を見せて四十一錢と前場を打ち止めたるが過般來の暴落により既に投げ米の出盡しされたると舊正前の出廻は軟派の豫期せる如く多からざること軟派の買戻戒に目先底入と見て買人氣旺盛となり阪地高報に今一段の高値を期待する者多し

鮮銀清津支店

朝鮮銀行清津支店は三月一日より營業を開始すべく營業所は清津府明治町三十二番地なり

興鐵本社移轉

興業鐵道株式會社は去る十日を以て本社移轉の登記を了したるが業務の都合上當分東拓京城支店內に社員を置き一切の事務を執る由

法務局長著任

新任法務局長横田五郎氏は十二日午前九時南大門驛着列車にて著任し國分前局長山口深澤兩課長其他在城司法官多數の出迎を受け一旦官舍に入り午後より登廳し前局長より事務の引繼ぎを受けたり

京電新株拂込

新線敷設車臺增加計畫に京城電氣會社にては來る三月一日新株第二回拂込七十五萬圓(一株拂込十二圓五十錢)を行ふべく右資金は豫て同社にて計畫中の市內電車線の延長即ち義州通り南大門間の新線及び東大門黃金町七丁目の新線敷設費其他電車臺十五臺(現在車數約六十臺)の新造費に充つるものにて目下新造中なるが三月頃迄には完成を見る筈なり

◎滿鐵計算主任打合會

滿鐵京鮮局に於ては最近給與規程の改正家族手當制度の創設等に伴ふ事務益々複雜なるもの有り以て各課及び地方出張所等の計算係主任を本局に招集し二日より向ふ五日間打合會を開催すべしと

人事消息

▲林二等軍醫正(軍醫部長) 日朝鮮軍へ出張
▲早川師團軍醫部長 十二日より歸任
▲山田弘倫博士(軍々醫監) 日朝鮮著任の豫定なりし所泊しゝ山にて前任佐藤…務を引繼ぎ十三日朝…
▲日野梅太郎氏(京管局…主任)十一日夜釜山より…
▲宇野哲人氏(文學博士)…安東より入城同夜…
▲滿田要氏(新任龍山驛長)元山より著任の筈
▲京城 澁氏 龍山驛長…出頭に轉じ十六日發赴任…
▲小泉策太郎氏(大連商業…)十一日夜大連發朝鮮經由…
▲下村宏太郎氏(總督府事務官)三週間の豫定にて…出張を命ぜられ十四日…發門司より乘船臺灣に向…
▲木村雄次氏(鮮銀理事)…京出發途中別府一泊の上…
▲阿部秀太郎氏(大連鮮銀…)入城中の處十一日夜內地へ…
▲鵜崎忠正氏(東拓土木課長…)帶び十三日頃東上の筈
▲西田常三郎氏(元山每日社長)一日夜入城山本へ
▲武井宗十郎氏(古河鑛業所長)日入城京城ホテルへ
▲亥角仲藏氏(全南知事)處十三日午前南大門發下…
▲齋藤大佐(吉林督軍顧問)夜釜山上陸同十一時發列車に…
▲岩谷虎雄氏(一等獸醫) 十日…鮮へ
▲平川恒治氏(一等軍醫) 十日…山へ
▲猪越三三郎氏(一等藥劑官)日夜來城
▲和輔忠臣氏(二等軍醫)同上
▲小川主計 十二日朝發大阪へ
▲朝倉外茂鐵氏(辯護士)名刺中の處十一日歸城

鮮鐵併合問題

京城商業會議所にては鮮鐵併合問題の可否に關し十二日各評議員の意見を徵したるが合に依りては近く本問題に關し評議員會を開催する事あるべしと

總督官邸祝賀

十一日紀元節當日水野政務總監は從前の如く禮裝佩勳の上總督官邸に於て內外官民の祝賀を受けたる後本府各部長局長以下勅任官及各奏任官總代並に李王職長官其他朝鮮貴族總代等の祝賀あり三鞭酒の杯を擧げたる後同十一時退散せり

證券交換所

愈々開業

大連證券交換所は十一日愈々開業したるが同所の取扱ふ一行は六名なり(東京電報)
京城證券交換所は愈々設立登記を終り開業するに至り同業者より人氣旺盛の狀態にありしが今十三日より開業する事となり同所式に對する人氣旺盛なり(大連特電)

客月貿易

輸移出入增加

一月中に於ける朝鮮貿易額は輸移出一千九百五十九萬餘圓輸移入二千六十四萬餘圓合計四千二十四萬餘圓にして前年同月に比し輸移出六十六萬餘圓輸移入四百七十四萬餘圓合計五百四十萬餘圓を增進し出入の差額は

百四萬餘圓

の入超を示し輸移出入總額の內容に就き觀察するに輸移出に於て大豆は氣配稍軟化の傾向ありしも內地市場に於ける在荷薄の爲取引盛況を告げしに依り百三十三萬餘圓棉花は增產の結果同業比較的順調にして五十八萬餘圓生絲も亦工場の增設と相場の昂騰に伴ひ又鮮魚類牛皮牛肥料等孰れも多額の增加を示し

降雪の障害

に基づき出穀捗々しからざりしを以て穀物十一萬四千餘石價格百六萬餘圓を減少し加ふるに鐵業界は依然沈滯の姿にて出荷見るべきものなく就中鐵及び軟鋼四百四十萬餘圓の減退を告げ其他大豆以外の豆類皮革製品等各々出減を示せしに依り結局輸移出總計に於て僅少の增進に過ぎざりし輸移入に在りては滿洲粟の入荷殆ど好評にして增加額七十四萬餘圓を計上し前年來貿易の旺盛と思惑取引上に依り輸移入品の入荷少からず日本木綿織絲十二萬餘圓金巾類八十二萬餘圓の減少を見たるも他石油の六十七萬餘圓石炭の九十四萬餘圓を始め砂糖其他絹織物等何れも少からざる增加を示せるに反し減少方面に於ては諸器械の八十六萬餘圓を最とし米繩叺燐寸等は各十萬圓內外の減退を呈せり

私營造林概況

大正八年に於ける私營造林事業は其の新植面積四萬一千五百六町歩植付數一億一千七百八十一萬本にして諸事業は逐年非常なる進展を示しつゝあるが明治四十三年以後の累計は面積十九萬五千九百二町歩植付數五億八千三百八十六萬本の多數に及べり而して大正八年に於ける各道に於ける新植面積は忠北の一千二百八十九町歩最も多く咸北の八百八十一町歩最も少く平均三千三百五十町歩なり植付數は忠北の二千八百四十五萬本最も多く咸北の二百四十七萬本最も少く平均九百六萬本とす植栽樹種の主なるものはアカマツ、クロマツ、栗、クヌギ、ニセアカシヤ、白楊類カラマツ等にして新植面積の

從來の趨向

を持續し…荷引續き好評にして增加額七十四萬餘圓を計上し前年來貿易の旺盛と思惑取引上に依り輸移入盛んなりし綿絲布類も亦二十三萬餘圓の減少を見たるも先約品の入津少からず日本木綿織絲十二萬餘圓金巾類八十萬

一萬一千九十四町歩二千九百九十萬六千本にして其首位を占むる植付苗木の種類より見るに苗木(總數の八十二%)にて天然苗之に次ぎ千四百三萬四千本(總數の二%)にして挿木最も少く六百七十六萬二千本(總數の六%)なり而して之が植栽者の數は四萬人(約六萬九千二百廿三人なりと)

滿洲勸業

設立趣旨=內鮮支共同事業

滿洲勸業株式會社發起人たる加藤木重教、加藤木次郞兩氏及び加藤木社長は十日午後六時より在城新聞記者通信社員を千代本に招待し席上加藤木社長は本社設立の趣旨に關し左の如く述べたり
今日內地に於て糧食問題の急迫を告ぐる世界的食料問題の急迫を告ぐる本社設立の旨趣に關し左の如く述べたり
朝鮮には東拓會社其他諸種の農事改良會社等ありて諸種の施設をなせるは

誠に時期に

適せるものと云ふべきも內地朝鮮は大體に於て既墾地多く然るに滿洲に於ては沃饒たる原野ありて吾人の來りて耕すを待つものあり殊に近年は朝鮮人の滿洲に至るもの漸々增加し之が數は四五十萬人にも上らんとす然るに現時滿洲に於ける開拓に從事する鮮人は頗る不利益の立場にあり農具等の必要もあり之等の資金は支那人より高利にて借入るゝ當局にても苦心する所なるも其の結果は幾多の沿線のみにて發

東京記者團動靜

十日午前中旬より西伯利各地視察中なりし東京記者團宇都宮謙(東每)佐藤秀雄(中外)山田新吾(東夕)高井信義(やまと)近藤貞治(時事)柘植貞一(二六)牧内良太郎(自由通信)三ケ島三二(帝通)の八氏東道の一行は陸軍省林大佐の下に視察を終り十二日朝入城したるが大野軍參謀長は同夜五時より一行を主賓とし京城記者團主なる人々を朝鮮ホテルに招待し歡迎會を催せり一行は同夜七時發南下東上の途に上れり

主要驛長更迭

今回京管運輸課旅客係主任代理忽那秋氏の歸任に伴ない大田驛長吉元久藏氏其後を襲ひたる結果主要驛長其他に小異動あり即ち大田運輸課派出員古川國次氏は本課に復歸し配車係主任となり龍山驛長高城榮彥氏大田驛に同じ其後任は元山驛長藤田要氏に一轉じ一方ならず殊に義州驛長飯島一重氏元山驛に榮轉し新義州驛助役并女太郎氏其後を襲ひ永登浦驛長田中仁之吉氏は新義州驛長に轉出して永登浦驛長となれり

寸塵

▲普選運動は日に烈に赴き日一…て却々物凄い模樣である▲其處にて政府及び政府黨の作戰も…苦心を要するらしい▲其應ぜん…うかは知らねど普選案は愈々日議場に上提せられたと云ふ…は突如として政府黨が反…の足並を混亂させんとする…ではなからうか▲更に見…しても結束の堅固な方に…ある院外團の示威運動も…だらう▲が政野兩黨何れに…も內部の誤謬々々があるか…だくへ何こも申せぬけれど…內容を覗いて見ると▲普選…員は總計二十七名で內政友…名憲政九名國黨二名新政二…交二名と云ふ振り分けである▲…が新政の二名中秋田淸は普…公田三郎が反對正交では今井…幸が贊成で北井波治目が反對…あるから委員會の色分けは…選贊成十三名反對十四名と云…になつて此の通りで行けば…に一名の差で委員會では否…破れる事になるから危ない…だ▲この事程左樣に興味が…から面白いと政友會でも決し…樂觀して居られぬサア〳〵…大敵と云ふ處▲院外團でも…が其模樣が待ち遠しい等のものでもないワイ

[illegible]三(二割)合計約千七百四十四萬圓を示せり即ち輸移出約二(九割九分)の激增にして開港以[illegible]

大正	輸移出	輸移入	合計
四年	七、二六九	二、二〇三	九、五三三
五年	九、三九九	二、二〇二	七、六〇一
六年	六、七六三	二、五五五	九、二六八

[illegible]物價の騰貴と產業の發達[illegible]買力の增進四船腹の緩和等に移[illegible]港の生命たる米は內地に於ける[illegible]供給に相俟つて當港貿易激增[illegible]せしむるを得べし即ち物價の騰[illegible]

沿海州漁區改制

我が邦人の獨り舞臺

漁業家の遠征此秋に在り

浦鹽より歸來したる某漁業家の談に曰く『海底帝に無數の富を藏し居れる露領沿海州各沿岸に於ける漁業の時季は今や目睫の間に迫り居れり例年其の漁區共同入札は二月二十日をトし浦鹽に於て施行さる〻を常とせり然るにオムスク政府沒落前多年日露間の懸案たりし極東漁區內に於ける鱈及び鮭の漁獲權に就き既に承認を得居れるに同政府影を沒し極東執政廳の新に生れ居れる今日該權利問題の如何に就き各漁業關係者の憂慮しつ〻あるところなるが這は新政廳に於て前承認を無視するが如きこと無かるべく同政廳と日本政府間に於て既に相當諒解あることなれば

何等懸念する要は無く當業者は直ちに事業に着手して可なるべく即ち該承認に依りて浦鹽よりニコラエフクに至る沿海州西南漁區四百浬間及び勘察加沿海三百浬並に同東海岸四百浬の沿漠たる海面に亘り我日本人が自由に漁撈するの權利確定されたるものこいふべし而して右の中西南漁區內のみにても漁撈年額約五百萬圓と稱されつ〻あるを以て全帶の漁區內に於ては頗る多額の漁獲を見ること必定にして之等漁區は日本人にとりては何れも

新しき利權にして漁獲物は亦外國貿易品たるものなれば國家的事業こ見て莫大なる利益こいはざるを得ず從來こ雖も我邦人に對する露國の漁業は全然禁止されたるには非ざるも露國漁業法中國防上の見地より漁獲物にして一旦陸揚の必要あるものに限り絕對禁止され居たるをオムスク政府時代に於て其の禁を解かれたるものにして我が漁業者にこりては頗る好都合こなれるところなり且下

同沿岸の漁業は獨り我が邦人のみならず露國人こ雖も非常に注意を拂ひ居れるも今や留下落の折柄露國人の富力著しく減退し假に今日數百萬留の資産家も僅に日本人の三四萬圓の資力にしか對比する能はざるの有樣なれば此際大規模の漁を企つる能はざるは勿論にして結局當分の間は日本漁業の獨舞臺たるべし何となれば豆滿江よりベーリンク海峽に至る露領沿海州より奥地百浬間には特に指定したる四五の地點を除ける外は

如何なる漁場たりこも外國人は寸尺も立ち入る能はざればオムスク政府こ新政廳この諒解に依り斯く日本人のみの爲め開放さる〻、を事たるも我が[illegible]

瓦斯料金値上

大阪支局 一記者

炭價の昂騰依然歇まざるこ勞銀の引き續き昂騰せるため一般瓦斯會社の經營頗る困難こなり然も料金の値上げには各會社共に市こ報償契約あるため任意の値上を斷行する能はず僅に低率の配當に餘喘を保つの窮境に陷り居れるが現狀維持にては所詮自滅の外なきに至れる各當業者も昨年末東京に於て全國同業者大會を開催し夫々値上げを協定したるが國家及自治體の經營事業も夫々値上げを實行しをれる折柄獨り瓦斯會社の値上げを許可せざる譯に行かずこ見る各都市共に續々値上げを實行し又は交渉を開始し居れるが其割合は大抵一千立方尺に對し約一圓見當にて神戶は二圓八十錢より三圓八十錢に廣島は二圓六十錢より三圓三十錢に岡崎は三圓五十錢より四圓五十錢に引上げ既に實施し京都も二圓五十錢より三圓五十錢に値上げ別に鐵管使用料五十錢を徵收し居り和歌山は三圓六十錢より四圓四十錢に尼ヶ崎は三圓二十錢より四圓に各問題も三圓六十錢より四圓四十錢に夫々値上げを實行せんこ目下交渉中なり當地大阪瓦斯會社も之に漏れざる經營の不良は昨年下半期は上半期に比し減配の已むなきに至り今後も本年上半期は更に減收を見込み居れるより全國同業會社の協定に基づき既に大阪市に對し値上げの承認を求め居れる模樣なるが他の都市に比し物價高き此の瓦斯會社の値上げ標準が一千立方尺に對し約一圓見當なる處より現行料率の二圓七十錢より一圓位の値上をなさんこする意向なるが大阪市が果して之を承認するや否やは疑問なるも他の都市の例もあれば多少の波瀾曲折ありこするも結局條件を付して承認するの外なからん

鮮滿片々

咸興果樹收穫

咸鏡南道咸興郡內に於ける昨年度の果樹收穫高を聞くに梨は咸興面五三五貫州北二〇岐谷二五〇川西二一八朱地二八〇南州東一二北州東七三九計二〇五四貫苹果は咸興面四三九州北七一岐谷一四四〇下岐川一二〇上岐川一〇〇川西一一〇朱地一一三〇南州東一三〇北州東一六七〇計二三五六七貫葡萄は咸興三五〇州北四上朝陽八川西二朱地五雲田八南州東四北州東一二〇計一五八五貫なり(咸興)

蠶種製造講習

本道原蠶種製造所にては蠶種製造講習生五名普通蠶業講習生二十五名を募集中なるが[illegible]

織物工業用 原料品

全南の棉花と慶北の繭

朝鮮內に於て織物工業こして產出するものは棉花、大麻、苧麻及び蠶繭等なるが

棉花は 在來棉こ陸地棉の二種あり在來棉は主こして平安南北道黃海道より產し慶北江原忠北京畿の四道之に次ぐ陸地棉は忠淸慶尚全羅の各道に栽培せられ就中全羅南道は其の產額全鮮に冠絕し大正七年度に於て在來棉一千七百廿二萬餘斤陸地棉六千六十八萬餘斤を出だせり朝鮮棉花の一部殊に陸地棉の大部分は之を繰綿こし紡績原料こして移出され亦自家用販賣用綿布に製し更に中入綿こして鮮內に消費さる〻額も少からず

大麻は 全鮮至るところに栽培せられ多額の生產あり殊に平安北道江原道咸鏡南道慶尚北道全羅南道は其主なる產地こなせるが北鮮方面は面積大なるも畑地反當り收穫量多からず之に反して南鮮地方に於いては多く水田一毛作に依り栽培せらる〻を以て反當り收量從つて多額なるが如し本品は概ね自家用又は販賣用に供せられ麻布原料其他雜用こして消費されつ〻あるを以て輸移出品こして取扱はる〻もの極めて稀なり

苧麻は 全羅南北道及び慶尚北道を主產地こし大正七年の生產額の如き十萬三千六百九十二貫を算せり其の中半ばは主產地に於て消費し殘餘は忠淸道に搬出して苧麻原料に供せられ居れり生產額は大正七年度の額を見るに十二萬一千六十九石にして慶尚北道に於て最も多く產出し平安北道京畿道江原道諸道之に次げるが右全產額の中爲七千四十九石は內地に移出し他は製絲原料こして鮮內に消費せられ居れり

哈市經濟救濟

哈爾賓經濟界は頗る沈滯にあるが傳家の趨勢的影響を受け哈爾賓一般財界は頗る沈滯にあるが傳家旬始め支那商人の疲弊又甚だしく陰曆年末の決濟に困難を來さんとしつ〻ある現狀より實業家は尹董士恩氏は過般徐鼎霖吉林長に對しこれが救濟策こして官帖五千萬吊貸出に關し請願するところありしが徐省長は官銀行財政廳等の當事者こ熟議の結果貸出をなすことこし永衡官銀行哈爾賓分號をして其事務に當らしむるに決したりこ(哈爾賓)

全北輕鐵貨客

全北輕鐵一月下旬の貨客數を聞くに乘車人員一萬三千六百六人旅客收入四千七百九十三圓七十九錢輸送貨物千三百七十一噸貨物收入千三百五十四圓二十三錢收入合計六千百四十八圓二錢一日一哩平均收入三十九圓六十七錢なり(全州)

清津商議計畫

目下申請中

先年會議所令發布の當時淸津港は會議所設立認可申請書を提出せるも之に對し總督府は淸津の繁榮未だ會議所設立を必要こするの域に達せずこの理由にて認可を與へざりしが其後淸津の發展著しきものあり商工業の發展上何等據るべき機關の存せざるは甚だ不利なるのみならず時勢は商業會議所設置の急を告ぐるに至りたるを以て今回四元氏外三十餘名連署の上左の如く會議所設立認可申請書を總督府に提出せり(淸津)

今般制令第四號朝鮮商業會議所令及府令第七十九號施行規則に依り淸津に商業會議所を設立致度候間御許可相成度別冊略定款並に設立理由書其他必要なる書類相添此段及申請候也

大連市制意嚮

市役所民政署の合併說

大連市制に就いては例の小川氏を骨子こせるもの即ち議員は民選(但一部官選?)こし大連市役所及び民政署を合一して大連市廳を設け兩者の事務、權限は其儘市廳に移し市長は官吏たらしむる事、結局決議機關は大體民選に依るも執行機關は官吏なる大樣右の如き案が關東廳首腦の手に依つて中央要路の諒解を得んこしつ〻ありこの報に接し、本秋市制調査會成立當時純自治制施行を絕叫せし入江及び大連市制調査會の面々は事の意外なるに驚き[illegible]せば之時代の趨向に逆行するものにして自治政の爲めに實に一大事なりこなし、兩三寄々協議を重ねつ〻ある模樣にして狀況如何に依りては委員を舉げて上京せしめ大連の實狀を具して中央要路に訴へ純自治政の實現に努むべしこ云ふ(大連)

群山商議豫算

群山商業會議所大正八年度豫算[illegible]五千九百十圓は更に七千百九十二圓を追加更正し又大正九年度豫算額は七千五百四十八圓こすべく三日評議員會に於て可決確定したり(群山)

橫斷航路近況

敦賀經營に係る橫斷航路は最近北鮮方面に於ける出貨多きに依り立神丸の敦賀航は每航六七百噸を下らざる模樣なるが時節柄不振狀態にありこ(元山)

鎮海出入船舶

鎮海稅關支署により取扱はれたる昨一月中の鎮海行き及び入港船舶を聞くに入港船二十五隻出港船二十二隻にして前年十二月に比し双方こも減退を示せるは時節柄新年に際し一般船舶の減退せる結果なりこ(馬山)

大阪便り

三日の大

電鐵債前途

大阪市參事會に提出せられたる第五回電鐵市公債八百萬圓は手取九十四圓六分五厘償還期限二十一年の由なるが財界不安定の今日利廻り七分八厘にては應募成績如何を氣遣ひ居れるが四國債の如き短期にして然も八分位にて折合の際なれば三十年の償還期限にして七分八九厘にては此際如何ならんかこ

金利の保合

月初コール市場は初旬手を控へたる際こして長期の出合更になく前日の金利を保合無條件二錢一二厘にて運氣合み引締を示し居れり

砂糖界近狀

砂糖界は瓜哇糖高に連れ且つ損埋めの手傳ひ頗りに鞘取り思惑に分蜜糖は遂に四十五圓の高値を出すに至り糖界は當業熱狂氣味なりしは最近に至り瓜哇白双は印度筋の利喰賣に押せられ五十一盾を最高値こして四十五盾に低落せるため市況遽に惡化し廿日の下押しは四十圓二十五錢の安値を見せしが其後瓜哇糖は四十八盾に締て昨今四十二三[illegible]

覺島紬弱保合

初荷に於ける定期生絲の奔騰は原料玉繭の騰貴こなり產地に不引合を訴ふる事軟弱なりしも昨日來一般に瞬せるも既に多物後期に屬せるこ一は一般氣配も面白からざるより再び不振に陷り高値より一圓五十錢位低落して昨今は保ち合の商狀を呈し百二十弐疋四十六圓五十錢見當を唱へられ居れり(大阪支局)

屑屋の籠

隈汀生

正誤

前回の『屑屋の籠』三段目にある『あこは折にふれて』の八字は、本稿の最終に組まるべきものであつた。即ち予は是にて一旦筆をさしおきて、餘は折に觸れて寄稿せんこのことを表白したのであつた。本稿は名詮自性、單に斷片の廢紙を拾ひ入れたるものに過ぎず、文章も修めず、字句も整へず、排列も亦區々にて殆夜就寢前の一二時間を割き、京城日報夕刊の海外電報を見てから、燈下匆々筆を執つたものである。隈汀生こは余が姓名の頭字こY こT こを取つて今度始めて號けてみたので、其の果して何人なるかは、一に諸君の推察に任せます。

演藝案內

大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞會社代理店
當る二月十三日より最新大寫眞提供 △實寫[illegible] △[illegible]『飽まで闘ふ』全六卷 △連續『里見八犬傳』全八卷

喜樂館 本町一丁目 電話九八八
當る二月十三日より特別提供 新派『運命の指環』[illegible]

壽館 本町一〇五〇 電話一〇五〇
『白縫譚』全八卷 [illegible]

黃金館 黃金町 電二六二七
新派『奴島田』 活劇『伯林の狼』[illegible]
社會劇『紀念の香服』 喜劇『出世の鼻』 新喜劇『長家日記』

浪花館 京城明治町 電話二六〇
『天晴才次』[illegible]
二席 播津辨天

リウマチ神經痛 天壽堂 東京市麹町區飯田町六の一

サック 富士商會

雛 白酒 香味絕佳 製造發賣元 仁川 上城商店

流行の染物を染めやすい 家庭用改良染粉 色合は紺、黑、赤、紫、外十數種あり 發賣元 東京小舟町 かつらや

はらにカタマリ [illegible]

耳だれ [illegible] 東京[illegible]研究所

奇拔 珍書 [illegible] 大阪市南區阿倍野二丁目 丸屋

急告 此廣告を營利と見る勿れ 毛布 半價分配 [illegible]

りん病根治の發明

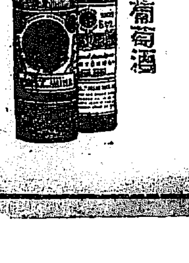
どうしても藥では根治しない なぜ藥で治らぬか [illegible] それを手輕に根治 男女痲病根治器(藥品付) 定價金參圓八十錢・送料十八錢 東京京橋木材木町三ノ二五 新療法研究所 振替東京二九四九番

時計卸商 京城黃金町一丁目 喜多金光堂 (電話一〇二五) 振替京城七八二番

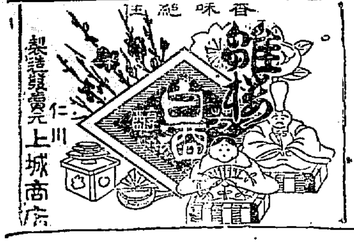
痔疾專門 京城久枝肛門病院 院長內地出張中の處十九日歸院 京城明治町二丁目(本町より入る中央) 電話二二〇二番

大に期待せられたる理想的の運搬車 ページ貨物車 新荷續々到着 先即制人 第一の使用者は第一の成功者也
京城長谷川町一一六 內外興業株式會社自動車部
本社 東京 支社 大阪 神戶 京城 大連 出張所

貴婦人御用 美容術大家マリールウヰズ先生 苦心四十年の考案 ニキビとり洗粉 ボーテ
歐米紳士淑女間に賞讚せらるゝが如く其の効果は必らず何人も得らるべし
定價金五十錢 東京 巴里院販賣部



これです これです あなたの からだに キットよい びみ じやうの ぶだうしゆは……
赤玉ポートワイン
七博士推奨の 美味滋養葡萄酒



幼稚園の紀元節

取りついて涙を流して許諾を求めた、只昔氣質に娘

可愛さ一心 の母親は

成愛の娘の願から房なす黒髪を除くことを固く許さなかつたが八子の一念固くして命を懸けての頼みに母の御子も遂に日頃の望みを叶へることゝなり、終に日頃懇意な小笠原長生子に頼み込、其の斡旋で中山入となつたのである、谷の戸出づる初音の聲、法華經〳〵と一際高く切りに啼くであらう

電車海中へ驀進す 乘客濡鼠となり三名重傷

六日午後七時五十分門司發の九軌電車百四號は運轉手有田萬三郎車掌井上繼雄乘込み乘客二十名を乘せ同八時戸畑終點に達せるが其際運轉機に故障を生じ同終點を突破し戸畑棧橋先の海上に墜落驀進し乘客全部濡鼠となり窓より這ひ出でたるが運轉手有田は人事不省となり乘客三名は重傷を負ひたり(下關電報)

電車で死ねず汽車路へ 内地婦人の轢死

七日午後六時二十五分元山發南大門行列車が清凉里驛を發車したるに驛場内信號所より約一丁を隔てたる場所にて住所不定氏名不詳年齡二十四五歲の内地人婦人が線路に飛込み轢死をなしたる椿事あり急報に接し東大門署より出張臨檢したるに現場を距る二丁位の處に驅裏草履あり兩四肢及び上體に隨々に放れ酸鼻を極め居りしが遺留品等更になく何處の者とも判明せざれば死體は面役場に引渡さる因に件の婦人は同日午後五時頃東大門

清凉里行電車が安甘川に差掛かりたる際線路に飛び込み死を圖りたるも該電車の救助網の下に敷かれしのみにて何等異狀なかりしが婦人は面を掩うて逃げ去り約一時間後前記の如き轢死を圖りたるものにて豫て覺悟の自殺を企居たるもの〻如し

自轉車專門 の賊捕はる

府内鳳翼洞五十一番地河先應一は一月十六日午後一時三十分頃府内瑞麟洞五番地申權雨が京畿府廳入口に立掛け置きし自轉車一輛五十圓同月廿日三淸洞安齋僕所有自轉車十七圓同じく府廳入口にて廿三日早川某が府廳入口に立掛け置きし自轉車及び同車に載せ置きし時計他數點百六十一圓を窃取したるが其他七回に亘り自轉車千五百圓位を窃取入質又は賣却して其の金は何れも酒色に消費したる事發覺し二十三日南大門通り二丁目を徘徊中本町署の手に檢擧取調べの結果五日檢事局に送らる

多摩進水式 十日擧行

來る十日長崎三菱造船所に於いて軍艦多摩の進水式擧行するに定まれり(東京特電)

不法監禁で 懲役五箇月

京畿道漣川郡嵋山面東梨里三九七無職兩班韓謹童(二九)は去歲陰曆八月十四日午後七時頃漣川郡南面湘水里の居宅で近隣の吳大明に對し自分の妻申氏と醜關係があるに違ひないと口論を初め怒りに任せて吳大明を打擲し傷害を加へた上に韓の末弟二童に命じて吳大明を柱に縛し上げ一日間不法監禁をなしたる罪により廿三日開城支廳で懲役五箇月の判決を受けたが更に控訴を申し立て近く京城覆審法院の公判に附

赤十字社看護婦生徒 入學後に於ける取扱

來る四月より授業を開始すべき赤十字社朝鮮本部看護婦生徒入學後の取扱は大要左の如し

▲生徒には學資として月十二圓を給與すること

▲生徒はすべて京城に在つて總督府醫院構內の赤十字社寄宿舍に合宿し被服等は貸與す

▲修業年限は一ヶ年半とし總督府醫院にて實習せしむ

▲修業せる生徒は總督府醫院又は赤十字社病院に三年間看護婦として勤務し其後は赤十字社の救護員として召集に應ずべき義務あるも結婚等は別に差支なし

2次会

ヤンチャで通つた中村翁みどり家の駒菊も病氣には勝てない流行ものゝ流感に取りつかれ過般多々良病院に入院したが▲熱は四十度以上に上り危篤に陷つたので一旦は四回、注射は何十回したか知れない最期に覺ゆ駄目だと見ぬいた時に實姉を初め日頃懇意の朋輩が枕元に集まり南無阿彌陀佛へ念佛ながら手まで組みあはせてやり涙に暮れて居た▲ト突然駒菊が異樣の唸きを發してカアツと口から吐き出したのは長さ一尺ばかりの蟲▲翌日からはさしもの病氣が薄紙を剝ぐやうに快方に向ひ今ではピン〳〵と相變らずのヤンチャでお座敷を賑して居る▲千代の家の千代龍のお才ラは有名なものだが玉家の小千代は舞妓中の尤なるもの▲毎朝錢湯掃除の時姐さん達の枕元で必然ポイさと小さいお尻を差して知らん顔の半兵衛さん▲『千代ちやん今の音は何』と咎めると『姐ちやん、濟ませんツイ出てしまつたのですもの』と相變らず毎朝ポイ

ぴんげら ふらんかん

▲齋館のモツコ一座 ロロロロロロ 十日から齋館に出演中の香我美家五寶改めモツコは昨年三月京城に出演した際好評であるので初日以來人氣湧出で大車輪に働いて居るのが何より嬉しい。藝題の取合せもよく遜風にも味がなくつて佳い。

鮮銀の十五萬圓 強盜犯人か 神戸で朝鮮紙幣を行使す 露國義勇艦の庶務主任賄長 鮮人祖宗大逮捕さる

去月四日朝鮮羅南より新義州に向け朝鮮銀行紙幣十五萬圓を郵人巡査外一名護衛輸送中東頭於口に於て一隊の兇漢現はれ護衛の二名を殺害し該金を奪取し去りたる事件は其後五名を逮捕せられたるも二名の所在不明なりしが茲に去る七日神戸兵庫今出在家町一丁目白米商北黒光治方に來り二十五圓にて

白米を求め 來れる一

鮮人あり朝鮮紙幣にて支拂ひに行きたるより同店にては何氣なく其兩替方を取引先なる日本商業銀行支店に依頼し同銀行は更に朝鮮銀行神戸支店に委託せるに圖らずも前記强奪せられたる注意中の紙幣なりしより大に驚き此旨兵庫警察署に急報する處あり尖る同時に神戸市三の宮町某肉店にても

牛肉を求め 來り同樣

前記注意中の朝鮮紙幣にて支拂ひたるは一鮮人あり三の宮警察署は既に疑犯人捜査中九日午後に至り四日神戸門司を經て神戸に入港中の露國義勇艦ギシネル號乘組庶務主任兼賄長事務係鮮人組宗大(三〇)外一名兵庫に引致され同署にて秘密裡に嚴重取調を開始せるが之前記注意中の

紙幣を費消 せるもの

にて果して其犯人なるや否やは不明なるも十日朝來同警察を始め水上署三宮の各署刑事特務ね一齊に活動を開始し前記キシネル號の船内大捜査を行ひたり

世を捨てた 墨染の衣 故岩村上院議員の令孃

法華道場として名高い中山の法華經寺に近頃、年こそ三十路に近けれ氣品勝れて、その若かりし頃の美しさ偲ばせる尼僧が現はれた、故岩村兼吾氏と云へば海軍の總理官の大先覺で

貴族院議員 として世

に聞ねた人であつた、此の中山寺の尼僧こそ岩村氏のわすれがたみで俗名を久子(三七)と云つた、女子學習院出身の才媛として一たびは樂かるべき前途の幸を冀つたが、如何なる宿世の定めか、その切なる望みは、其毎に裏切られつゝ

幾年かを經過 し久

子孃の人生觀は幾分か冷やかにならざるを得なかつた、然るに昨年父菊麿氏に別るゝに及び、孃の心は愈々世の中を去つて了つた、或る一日自殺を志して鎌倉附近を彷徨する中、不圖日蓮の木像を見て股に心を飜へし此に祖師の御弟子となつて法華經の道にいそしまんと小さな胸に誓ひを立て、母の梁子の膝に

連絡船上陸客

十二日伊右衞門、光武邦一、山本きぬ、同さく、中西久江、石川啓三郎、伊藤孝次、山田倫一、俊雄、蔵孝三郎、伊藤くに、同恒、田茂夫、外人七名 二等(四三)信五郎、安部辰見、松井竹二郎、同れん外人一名一等(三三)大久保牛次、和田いつ子、水野 名、田北百藏、中村浦太郎、小 人四名 三等(一四八名)

氣象日報(二月十二日)

時最低氷點下十八度五 一昨日

天氣豫報

度低く明日も此の狀態の下に引續き好晴寒冷を持續すべし

國境僻遠地守備兵憲兵警察官 慰問袋募集

一人一袋以上金錢なれば一口一圓以上

金錢寄贈の分は本社に於て適當の物品を購入し袋に收むること

分配送附方法は夫々所屬官廳に寄送し適宜一任すること

募集は京鮮一圓とし本社支局及販賣店等に於て同地方の分を一括して本社に送付し來らるものとす

寄贈者は袋數又は金高を新聞紙上に發表し領收書に代ゆ

募集は二月末日を以て締切りとす

寄贈者の住所氏名を記載し袋内に入れ置かれたし

袋に入るべき品物は大略左の如き物を最も可とす但し破損し安きもの、ぬれ物、汁物は絶對に不可也

書籍、雜誌、日記帳、雜記帳、半紙、罫紙、卷紙、狀袋、鉛筆、名刺用紙、畫葉書、ハガキ類(切手を貼る事)、下駄、麻裏草履、足袋、靴下、猿股、塵紙、手拭、ハンカチーフ、石鹸、歯磨粉、楊子、襟子、共他防寒用具、タバコ類、スルメ等の始め乾魚類、鰹節、乾菓子類、豆にて製したる菓子類、ミルクキヤラメル等、番茶類、砂糖、味の素、粉末ミルク、醫藥品(水藥にあらざるもの)人蔘エキス、ガーゼ、脫脂綿等

慰問袋取集場所

平北 安東縣支局 鎭州鈴木文明堂
咸南 咸興毎申支局 元山西販賣店
京畿 京日仁川支局
慶北 京日大邱支局 大邱毎申支局 光州毎申支局
全南 木浦加藤販賣店
平南 京日平壤支局 毎申平南支局
江原 春川毎申支局
忠北 淸州毎申支局 京日大田支局
慶南 京日釜山支局 晋州毎申支局
龍山 京日出張所
咸北 淸津北鮮日報社 鏡城毎申支局
黃海 海州毎申支局 沙里院山本販賣店 兼二浦山口支店
忠南 公州毎申支局 京日太田支局
全北 京日全州支局 裡里田中販賣店 群山同支局

京城日報社
毎日申報社

現代大家書畫 販賣店代理募集 但し一市一縣下に限り

代理店規約の大要

其地方向の希望名家の書畫何箇にても最初相當價格御提供の上は直に現品送達す(相當價格は御問合せ次第御回答申候)

書畫販賣に就ては豫め期間を定めず萬一不向の節は何回にても取換へ又は個數の增減等御希望に應ず(但し此際は御提供の價額も增減す)

現品御返却の上は御提供金額は何時にても返戻す

新古書畫骨董入札賣買鑑定取次 其他名家の揮毫御紹介可申上候

東京日本橋クレマサ町 電本局一〇六六番 大和屋

○本科第一學年(高等小學校卒業程度)運轉科 約五十名 運轉科 約五十名
○徒弟科第一學年 內地人(尋常小學校卒業程度)朝鮮人(普通學校卒業程度)約五十名

生徒募集 京城鐵道學校 出願期限 三月一日

○選拔試驗期日三月廿七日廿八日 ○本校、大邱、大田、平壤、淸津
○入學願用紙ハ本校ヨリ交附ス・願書用規則書並入學志願心得入用ノ向ハ郵便切手二錢封入本校ニ申込マルヘシ

酸素吸入器

流行性感冒ニ罹レル人ハ大福音

本器ハ須藤博士ノ考案ニシテ左記ノ特徵アリ

隨時炭火ニテ酸素ヲ發生ス

本器ニテ發生スル酸素ハ精良也

應用極メテ簡易ナリ

價低廉ナリ

本器ハ酸素發生ト吸入トヲ兼用ス

注意 ○目下需用非常ニ多シ速ニ申込マサレハ品切レノ恐アリ○模造粗品アリ御注意ヲ請フ

價一具七圓(送料、內地八十錢)藥品劑未一圓(一四十錢) 褐色末一圓(送料十八錢)

興醫會社 檢溫器

本器ハ三分間ニテ精確ニ驗溫シ得

本器ハ興醫社ノ檢定ナリ

家庭用、病院患者用トシテ最適品

一本一圓廿錢 送料打合内地十二錢 朝、支 四十五錢

製造發賣 興醫社

本社 東京市本郷區西片町十番地

支部 大阪市北區曾根崎中二丁目 電話北八八三・五一七四〇

◇人に誤魔化されない

日常百般 證文の書方

▼金錢借用證書、物件貸借、賣買、讓渡其他一切の證文契約書の書方を網羅す

▼必備の寶典(金錢の貸借、物件の賣買貸借讓渡、其他一切の證文や契約書は書き方が惡いと飛んだ損害を蒙つたり、思はぬ失敗を招く事がある。故に人に誤魔化されず、立身成功しようとする人は、此の書き方は心得置く必要がある。

本書は川本法律研究會にて多年心血を注いで研究の結果大成したもので、金錢貸借、賣買讓渡、使用人の雇入、諸物件の讓渡、賃金、證文及證書權利の讓渡、物品の寄託、養子、相續、土地家屋の賣買、手形及小切手、委任狀、遺言、保證、地上權永小作權の設定等各種の場合に於ける一切の證文を、民事刑事及人事訴訟の手續等に至るまで、一々書式及び實例を示し誰にも分る樣に丁寧親切に說明してあるから、如何なる人でも法律の專門家に行かなくても、間違のない有効な證文や契約書が書く事が出來る。附錄として、出產、死亡、氏名變更、婚姻、離婚、養子縁組、廢家相續、隱居後見、兵事關係の願屆書等一切の願屆申請の書式が網羅してあるから萬人必備の一大寶典である。賣切れぬ中至急御註文あれ。

◇本書は四六版約三百頁の大冊にて特別紀念の爲め定價一圓二十錢送料十三錢に割引す。希望者は書留又は振替で、ハガキで申込次第代金引換にても送る。▲前金は郵送料共一圓三十三錢

東京麴町區飯田町二ノ六六 振替東京四〇四三五番 三光社書店

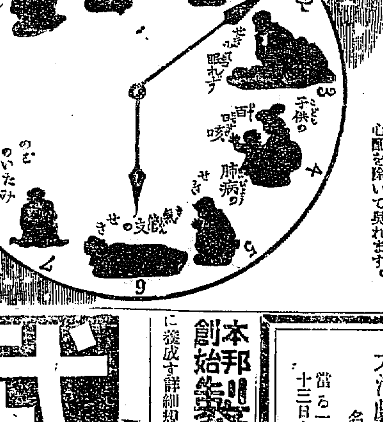
題目書式便覽

たんせきぜんそく

一夜こゝろみ藥!

寒さ嚴しい今日此頃、宵の內は風心地が夜中になると最早やたんせきが頻りに出る、又觸てぜんそくの氣味のある人は益々重態の病狀を現はす、こんな時

一服の「龍角散」は一夜の中にたんせきを切りぜんそくをしづめ肺炎、肋膜炎、肺結核に罹る心配を除いて與れます。



發 錄 商 標

龍角散

龍角散の特長

龍角散は香味爽かにて服みよければ藥嫌ひの人、子供にも適し一服にて精神をハツキリ蘇生せしむる效あり

かゝる人は必ず試みよ

◎たんにて常にコホンコホンと惱む人

◎ぜんそくにてゼイゼイ息切する人

◎せき頻に出て夜中眠り兼る人

◎流行感冒より起るたんせきの人

◎肺病にて常に力なきせき出づる人

◎たん臭氣を帶び時々血の交る人

◎音聲のかれ又咽喉のいたむ人

◎百日せき又はしかせきの小兒

其他總て呼吸器疾患のたんせきは如何なる惡性も凡そ一二週分續けて服用ば其效力速かに顯はれます

主治效能

定價 三日分 二十錢 一週分 四十錢 二週分 六十五錢 一月分 一圓卅錢

本舖 東京市神田區豐島町 藥劑師 藤井得三郎

取次 全國各藥店にあり本舖へ御註文は郵替又は切手代用に願上候 電話神田二〇七八 振替東京九一一番

代理店 京城南大門通三丁目 新井大藥房

石材値上廣告

今般諸物價騰貴の爲左の通協段決定致候

一並 石材 壹切ニ付 金九拾錢

一壹五間知石 壹個 金參十五錢

(但鐘路、南大門附近)

京城石材採取同業者

最新大寫眞提供

日活會社新規一大撮影

舊劇 里見八犬傳

南總里見家の猛犬八つ房は敵將の首級を咬へ來り後ち伏姫を伴ひ富山の深山に入り八方に離散せし八個の靈玉八人の英雄は佛門に入りし金碗大輔の努力により遂に里見家に會合仕官せる松之助以下俳優總出演の大雄篇

佛國パテー會社最近新輸入映畫

大冒險大活劇 飽まで鬪ふ 全六卷

名優 イー・ケー・リンカーン氏 ミリセント・フイツシヤ孃出演

當る二月十三日より

大正館

本邦創始 製圖家講習録

最新式通信教授にて收入多大なる製圖家の實力を短期に養成す詳細規則無代進呈 東京市京橋南傳馬町一 通信工手學校

武俠世界 秘密素破抜き号

乘取運動 政權爭奪の內幕 村岡秋堂

聯隊長の秘密 泰天涯

徒卒に聞かれた警官の裏面…(博久) 生活

移民の秘密航者の隱場…(菊岡)

浪漫ぐ勞働ブローカ…(利武)

向たる病院の秘密…(尺魔)

高工醫界格運動の表裏、藏前遺人

汚腐まる秘書先生の內幕…(濱成)

界の裏面…縱內閣の顏振れ(天鑒)

旅行中に得た人物研究の秘史 健堂 横山

軍部探偵 西比利奇談(陸軍中佐)

遺言書 劍か金か(野風人)

誰れにも出來る 耐寒法の秘訣 (中村某)

地底の炭坑生活(Ｋ生)

雇人問題 店員の見た現代の店員(三越其他)

公開狀 尾崎行雄君に與ふ(敬軒野郎)

早大建兒の意氣 (飛川)

商界の錢屋五兵衛(忠順)

剛か臆か 須賀門衞 太左衞門 (牛井桃水)

我が筆の記 大町桂月

二月號 定價三十五錢 送料六厘 東京芝區南佐久間町 振替三四〇六〇番 武俠世界社

營業時間改定廣告

來る十二日より左記の通り營業時間改定候也

午前九時より

午後三時まで

大正九年二月十一日

朝鮮銀行仁川支店

十八銀行仁川支店

百三十銀行仁川支店

商業銀行仁川支店

▼紳士的新職業▼

男女 拾八歲以上

▲學力小學卒業程度自宅で居ながら立身が出來る

一身一貫無資力で成功でき得る今日の人の車運轉手であり紳士的新職業は自由中種の選轉手の資格を得内務省令を受くる權威ある男女は東洋で最も數多くの生徒を募集し卒業後就職の世話をなし萬一不合格の時ハ一錢も不用です一度見本規則書を無代進呈す

○東京牛込區通寺町廿二 東洋自動車協會事務所

懸賞俳句募集

題 春雜題 ●句數 三句一組 四拾錢 ●締切 毎月廿日 ●賞品 郵券

▲撰者 主撰 其角堂永湖宗匠 副撰 老鼠堂機一宗匠

百圓 地五圓 人三圓 …

無代配布 客三月廿日締切 ▲東京下谷區上野櫻木町十三 俳鳴社

最新刊

▲意識の問題 西田幾多郎 一、五〇

▲にいる河の草 木村 三、八〇

▲唯物史解說 堺利彥 二、四〇

▲國民々學史 鈴木 五、八〇

▲社會の經濟的基礎 平沼淑郎 一、七五

▲谷間の白合 バルザック 一、七〇

▲國際勞働問題評 一、三〇

▲後期印象派 太五

▲行政警察法規集 定價 送料

東京本町一 大阪屋號 電話 振替

貴金屬製作 時計眼鏡

仁川本町 糸岐商店 電話三七〇 振替京城七一番

風引には 大學病院 撰範方劑

KAZEPIRIN カゼピリン 熱 風

本舖 樂天堂製藥會社 朝鮮藥舖無盡の特約店に販賣す

▼採用▲

チアテルミー係 一名

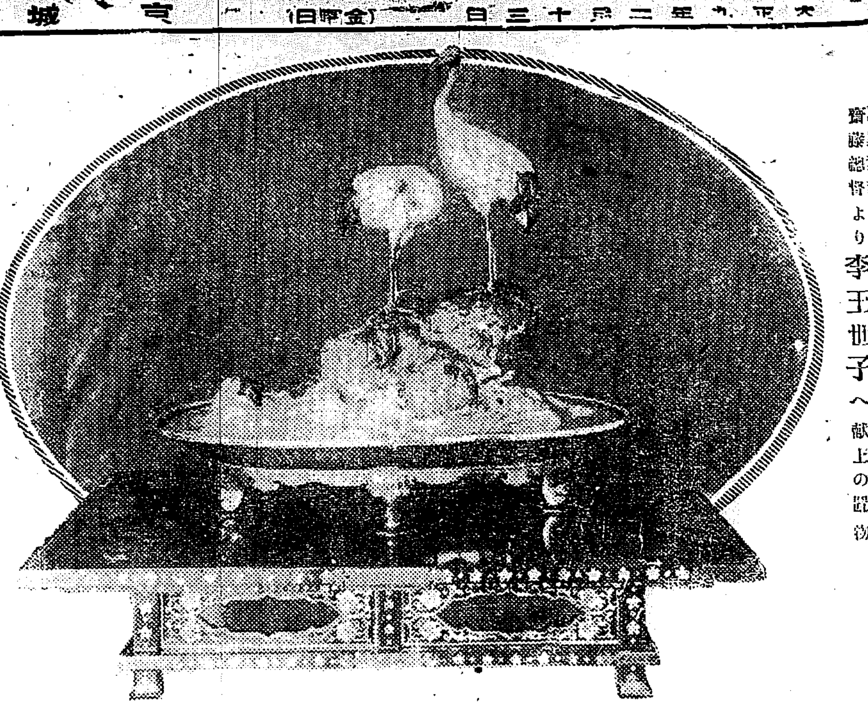
內地人 助手

但十八九歲以上二十五歲迄ノ希望者ハ履歷書携帶本人來談アリ

京城日報社代理部

…田五郎、酒井佐吉、西田四郎、藤村虎介、上田直一郎、永田正光、大原要、藤松うの、二人、同くに、駒井藤次郎、同朝子、三谷末治郎、櫻井捨三、外人五名　三等（二二五名）略　○十一日夜入港對馬丸一二等客（九名）野村瀬四郎、同晋一、草野富治、柴田政一、園田政治、大崎福次、辻、高津得、澤清…

各地依然天氣晴朗を報じ氣溫は登山の零下四度より國境中江鎭の同二十八度の間にあり平年
十二日正午氷點下四度六、二三度七　晴



齋藤總督より李王世子へ献上の置物

何をしに!!何處へ?

活辯に扮して

喜樂館の舞臺に立つ

金縁眼鏡にダイヤ入りの指輪
不肖石山旭齋の出現
押し寄せたり社内の彌次連

（三）　二月七日（土曜日）　寺田壽夫

滅多に石鹼を使つたことのない男が、今日こそはと石鹼まで携帯に及んで入浴に約三十分を費し、家に歸つたのが午後の四時、使ひ古したブラシのやうに、頰らに生た毛が剃らうと云ふので夫子自ら剃刀を持つ。剃上げて鏡に向へば貧相に痩せた顏も幾分見直したものとなる。今度は髮の手入れにかゝる。妹の庭で借り出して來たポマードとやらを塗つて見るに、成程多少の光澤を添へる。櫛を入れてハイカラに分けやうと試みたが髮が短くて豪猪のやうな恰好となる。而して無限に雲脂が浮いて出る。雲脂取りに約五分を費す。今度は妹から拜借に及んだ

金縁の眼鏡

を掛け、ダイヤ入りの金指輪を篏めて見る。夫れ閣下の金縁紳士振りを高め、指間のダイヤ燦として輝く。但し金縁の光澤果して幾年の壽命を保ち得るか、果た又指間のダイヤなど化學工場の生れに非ざるか。それは妹の體面を保つために極秘に附して置かねばならない。今度は出來た。兎も角も似て非なる辯士の體裁は出來上つた。然し私には唯一つ肝腎な物が出來て居ないのである。それは舞臺に立つて觀客に對する挨拶や映畫の說明を

唯の一度も

練習したことがないのである。前夜石田玉任辯士が私に石山旭齋と命名して呉れた。そして新入辯士として簡單な挨拶の要領を敎へて呉れたが練習する機會は一度もなかつた。然し失敗は失敗として記事になるのだ。何が何んでも舞臺に立ちさへすればいゝのだ。私が說明の任に當らうとする『運命の指輪』の中に出て來るトムカールトンの冒險な敏活な活動振りに思ひ較べると私の仕事は小々冒險味が足りない位だ。

翼度胸を定めて不肖石山旭齋は妹から借た『運命の指輪』を締めて活劇『運命の指輪』を說明するのだ、時計は六時を報じた、私は家を出た。家を出ること家内の者は皆酷に無い私の遂富を大變危んで呉れた。『大丈夫！』と云ひ捨て、私は喜樂館へと急いだ、恰も土曜日なので觀客は早朝々と詰めかけて居た。事務室に納まつて居ると御師匠石田君が來て、舞臺に立つ位置、御辭儀の仕方、手の置きどころ、足の踏んまへ方等を一通り敎へて呉れた。『然るべくやりませう』など、

豪氣な答へ

をしたものゝ心中甚だ平かでない。軈て本社の寫眞班や社員數名が顏を見せる。何れも私に聲援の爲め罷り出でたりと稱し、其實不肖旭齋の失策を鑑ならんものと大擧して來たのである。而も此中には多少…りにも妻君携帯にて見物席に陣取つて居る人があると聞いては愈々頭痛の種子である。私は事務室から辯士室に移つた。そして新調の辯士服を著込んだ。此の服は『運命の指輪』を說明する

四人の辯士

か舞臺に立つて觀客に挨拶するが時の服であるが格好は借眼に似て、地は黑繻子、襟には運命の指輪の英語の頭文字を採つてFRの二字を現はしてある。私はそれを著ると急に氣が變々至つて我乍ら哀れを催して來た。舞臺の方には今や新派「將軍の娘」が終りかけて居るので觀客席から時々拍手が聞こえて來た。

紀元節

十一日は紀元節に就き午前八時宮中皇靈殿に於て朝の御儀を行はせられ九條掌典長以下各掌典御代御前の裝飾を奉仕し次で閑院宮載仁親王殿下其の他各皇族殿下を始め奉り東鄕大勳位原首相以下各國務大臣川村伊集院兩元帥國務大臣禮遇其他諸員參集し屆獻饌九條掌典長恭しく祝詞を奏し午前十時九條掌典長は天皇陛下の御代拜を吉見掌侍は皇后陛下の御代拜を奉仕し次で牧野宮相皇太子殿下の御代拜を奉仕し終つて御參列の各皇族方を始め奉り參列諸員拜禮あり再次樂神樂に撤饌御閉扉御祭典を終らせられたり（東京電報）

小栗氏墜落

禁酒宣傳の爲め名古屋に向け飛行の途中

助手共に生命危篤

民間飛行家小栗常太郎氏は助手一名と共に十一日朝所澤飛行場を出發禁酒宣傳の爲め名古屋に向け飛行の途中午前十時三十分靜岡の上空に飛來し練兵場に着陸せんとしたるに機體週に急角度を以て前方に傾斜し練兵場附近なる安倍郡千代田村字足洗新田に眞逆樣に墜落し機體は粉碎搭乘者は兩名共重傷を負ひ危篤の狀態にあり（靜岡電報）

御照影移安の議

十四日告由祭を御執行

歷代九大王の外故李太王殿下の御照影を祀れる德壽宮內濬源殿を昌德宮內に移安し奉る由は既報のごとくなるが愈々本月十四日を以て御照影に對し其の事の由を告げ參らする

告由祭を施行

し越て十六日午前九時並に午後一時の二回に亘り昌德宮內舊濬源殿へ移安し奉る事となれり當日は朝鮮古式に依る列次に基づき歷代大王の御照影は恰も王位に在す生存のごとく鹵簿を以て迎へ參らせ各代各一輛の轎に召させ御護衞も型のごとく順路大漢門を出で

昌德宮に渡御

せらるゝ由なるが殿の御建物は其後日を選びて取壞しの上材料一切を滅撤して昌德宮內舊濬源殿附に迴廊續きに改築さるゝ豫定なりと而して之れ皆王殿下が御側近く侍りて親しく朝夕歷代大王を奉祀せんとの御孝心に因るものなりと

御謹愼中の李堈公

九日自動車にて金谷御陵へ

例の逸走事件以來深く改悟あらせられ御謹愼中の李堈公殿下には去八日故李太王殿下の御一週年內祭に久々にて御參拜あらせられたるが九日には十時御附武官金京鎭氏を隨へ自動車にて金谷御陵に成らせられ親しく祭禮の御儀を修し給ひたり、折柄の雪未だ殘る御陵の石欄に翠松の梢掠むる風寒く緋服の袂を拂ひ陵前に額き給ふ姿はいとしめやかにして御謹愼中の御身こそ哀れ殊に深かりしが公は迫れる東上に就ても何事か御告あり午後三時德和宮に御還せられたり

下關驛の貨物拔取

事件益々擴大

下關驛貨物拔取事件益々擴大し既に十餘名檢擧せられ同累者六十餘名に及ぶべき見込にて下關署は頗る狼狽し居れり（下關電報）

大盟休一段落

勞働界を震撼せしめた八幡製鐵所の職工全部就業す

五日朝突如として起れる八幡製鐵所職工二萬の大盟休は其筋の戒嚴なると當局に於ても時節柄事態を惡化せしめざらんことに腐心し職工側の要求を容るゝことゝなり白仁同所長の回答を得て幾分の要求を容れる旨七日夕刻發表せる爲め職工側に於ても是れを諒として就業するに至り九日朝より全部の出勤を見るに至り勞働界を震撼せしめた盟休も一先づ段落を告げた（八幡にて八島特派員發）

八幡市の鮮人に怪しい者は一人もなかつた

みんな神妙に働いて居るものばかり

不逞鮮人使嗾などゝトンダ流說に迷惑した

去る一日八幡製鐵所ストライキ勃發と稱する一朝鮮人が八幡製鐵所ストライキ職工の中に加はつて居つたと云ふことより其背景に不逞鮮人等が加擔して之を使嗾して居るが如き流說を傳ふる者があるので警察側にては夫等に對しても注意を拂つて居るが現在八幡市にて

勞働をして居る朝鮮人は千五百五十人

であるが彼等は李と云ふ八幡警察署の通譯を有し內地人と交涉を要する場合には必ず同通譯を介して萬事を處理することにして居る李通譯は語る

私共の內に不逞の者があると云ふやうな流說を吹き立てたものがあるので少からず迷惑して居るが警察では八幡市に在住人の總てに對して念の爲め來て居る千五百五十一人の朝鮮人通取調べをすると云はれるので九日午前零時を期して其中の頭立つた者を一々取調べましたが怪しい者は一人もありませんでした、そればかりでなく鮮人は至つて靜かに働いて居るのでありました、それで流言する者に對して特に注意を拂つて居られます云々（八幡）

大袈裟に報道された

八幡同盟罷業に就て

白仁長官談

白仁長官は昨夜突如歸來し官邸に入り九日午後三時出勤せるが語りて曰く新聞記事の餘り大袈裟には驚かされたり炸燃媚の如きは二三日職工が休業すればとて別に差支無く二箇月間位は耐久力があるものなれば炸燃媚が結せるなどと云ふは間違ひなり製鐵所としての損害は三日間の製鐵額三千噸とすれば六萬噸位となる譯なり兎に角自分の不德の致す所は深く社會に謝せざるべからず云々

聖代の不祥事

紀元の佳節に拜賀式を行はぬ學校があつた

誤つた思想に囚はれた鮮人學生には困る

騷擾以來鮮人の感情が甚だしく不良となつて反國家的の態度を折々示されるのは苦々しい次第である夫殊に大正の佳節に對しては內鮮官民一致して國歌奉祝國旗の揭揚等を唱道し不逞思想の根絕を期し爾後表面上大分

內鮮融和

の狀況を呈して居た然るに昨十一日紀元の佳節に際し突如として昭代の不祥事を惹起した事件は京城府內の各私立學校が紀元節の拜賀式を擧行せず甚だしきは生徒一名の登校者さへ無かつたと云ふのである聞く所に依ると府內の各小學普通學校は何等の異狀を認めなかつたし官立の醫專工專私立の善隣商業等は夫々

拜賀式を

擧行したもの、普成中東中央朝鮮藥學校セブランス醫學專門學校等は一樣に拜賀式を擧げなかつた或ひは登校者が一名もないので休校をしたり或ひは職員のみで拜賀式を擧行しやうとしたが途中で中止したりして普成高等普通學校の如きは一名の登校者と職員のみで淋しい祝賀式を擧げた相である學業に親しむべき

學生の身

で斯の如き無斷缺席をなすのは甚だ怪しからぬ次第である。京畿道の信原學務課長は語る『府內の各公立學校は全く平常の通り拜賀式を擧げて異狀はありません中等程度の私立學校に就ては未だ何の報告にも接しませんが困つた事です』要路の某氏は語る『學生の同盟休校には

全く困る

然しながら彼等の休校は彼等自身の問題であるから構はぬが帝國臣民として反國家主義的の謬つた思想を抱いて居るものは帝國政府の敵だと云ふのではなく我々帝國臣民の敵で一歩も假借すべきものでない更に又敎育者と云ふ立場からも斯うした不祥を永久に繰返すならば國家の前途寒心に堪へぬので將來一層精神的に內鮮融和の實を擧ぐる如く倍舊の努力が必要であると共に

不逞不良

の分子に對しては峻嚴なる處分を爲すべきものであらう

大脫線

東京行列車の大船驛椿事

負傷者十數名

十日午後八時大船驛に於て横須賀東京行列車が危險信號に氣附かずして進行を續けし爲衝突し機關車は脫線顚覆半ばまで破壞し機關車火夫二名負傷し乘客四五十名の中十數名打撲傷を負ひたり（大船電報）

伊機の來翔と大邱府

東京大阪兩市に書簡の撒布

大邱府にては羅馬東京間大飛行の伊飛行隊來邱出發に際し東京大阪兩市の人士に對し書簡を託し兩市の上空より撒布の計畫なるが其の文面左の如しと

羅馬東京間大飛行に際し伊太利飛行隊に托し遙かに上空より各位の健康を祝し繁榮を祈る

東京大阪府民各位　大邱府

職工側の結束固し

飽く迄も初志の貫徹に努めんと云ふ

滿鐵沙河口工場の同盟休業

勞働聯盟會長等に打電す

滿鐵沙河口工場客車工日本人二百三十餘名は過般來より、賃金の步働の率に關し係主任と意見の阻隔を來し延いて感情の衝突となり遂に同主任排斥運動を惹起し之に關聯して目下同盟罷業中なるが今之が經緯を概記せんに昨秋滿鐵の行ひたる

下厚上薄主義

に依れる給與改正の結果一般社員は勿論職工等の收入は大いに改善されたが、今回紛擾を起したる客車工場の實狀を聞くに、同場の仕事は一種の請負式にして、仕事に成程率を定め置き就業職工が勤勉能率を擧げ豫定以內に仕上げし場合には其差額は職工各自に割當支給する制度なりし處

昨年給與改正

に際し右制度にも改正を加へられ、從前に比し仕事の人工見積り頗る辛くなり且剩戾しの步合も減じたる爲め、折角給與改善の恩典に浴しながら同場職工等の實收入は別段の增加を來さず人に依りては給與改正前に比し幾分減收を來せるものもある由にて、職工等は當時より頗る不平なりしが最近に至りて職工等協議の結果昨秋給與改正の旨趣完からしむべく、步割法に對し

適宜の處置を

執られたしとて同主任に嘆願する處ありしが一向要領を得ず、果ては互に感情の阻隔を來し、遂に同盟罷業の擧に出で、同主任排斥を爲すと共に步割法改正を森工場長不在に就き伊東同場保安主任に請願するに至りしなり主任排斥に就いては理由薄弱の故を以て却下されしも步割法改正に就ては未だ何等の答へを與へず、會社側關係當事者に於て目下凝議中なるが

一方職工側の

意氣及結束は頗る固く飽迄初志を貫徹すべしとて每日二百三十餘名の勞沙河口日の出屋に集合して之が對策を講じ尙ほ目下上京中なる中田大陸勞働聯盟會長に打電し滯京中なる滿鐵幹部に陳情を訴ふる等大いに目的に向つて努め居れり（大連）

死刑執行

十二分にて絶命

強盜殺人犯

咸北鳳山郡熊耳面新岡上里丁根賢（二三）は文書僞造行使及び強盜殺人死體遺棄の罪により死刑を宣告されたる以來鍾路拘置監に收容中の處十日午前十時寺田檢事立ち合の上死刑を執行されたるが十二分にして絶命したりと

鮮人強盜團に內通せる

金書記解職さる

元鮮銀會寧支店員金書記は豫て不逞鮮人と氣脈を通じ這回會寧朝鮮銀行と井村間の現送に當り窃に之を內通し遂に現金十五萬圓の掠奪事件を發生したるに至りたるは本人の自白に依り既に明瞭となりしを以て同所に於ては一月五日附を以て本人を懲戒處分に付し其の職を解きたり

鮮人巡査殺し

被害原因判明

全北南原警察署勤務鮮人巡査崔弘權が過日犯人護送の歸途洪兄弟のために慘殺されたる事件は同記事中崔巡査が洪の妻が臥寢せる室に赴かんとしたるは事實無根にして實は洪等兄弟は平素不人氣者にて崔巡査は自分の受持區域なるため宿帳の檢閱を行ひたるに止宿者の姓名等記入しあらざるため口論の結果警察へ送り取敢ず當時報道したる處なるが連行せんとしたるより彼等は殺意に出でたるものなりと

各銀行の事務繰上げ

府內の各銀行は十二日から事務を午後三時迄に繰上げたが此は府內だけでなく全鮮一帶で滿洲は既に實行してるが午後四時迄に慣れた京城などでは面喰つた向きもあるらしい金錢出入をメ切つて當座で商店の現在金全部を預金してゐた店などはメ切が四時から三時に繰上つた第一日だけに帳簿の引合せが間に合はず大騷ぎをしたり又三時過ぎに銀行に駈け付けし急用の拂戾しが出來ず泣顏になつたり小さな悲喜劇が所々に有つた樣であつた

種痘執行

東大門署にて

は左記日割を以て管內全般に亘り種痘を施行する由

▲十三日　於義洞公立普通學校、嘉智洞、鍾路四丁目、仁義洞、蓮池洞、死南洞、崇一洞、崇二洞、崇三洞、崇四洞、惠化洞
▲十四日　同上、東崇洞、梨花洞、蓮建洞、鍾路五丁目、孝悌洞、忠信洞、鍾路六丁目、昌信洞、崇仁洞

火事二件

十日午後四時府內紅把洞七十四番地姜召史方より發火溫突三間燒失して四時五十分鎭火損害五十圓▲十一日午後八時五十分頃北洞五十五番地金得信方より發火したれども常備消防隊馳せ付け直ちに消止む損害僅少の見込原因は何れも焚き火の不始末なりと

通俗大講演會

本社主催にて

來る十六日（月）日之出小學校に開催

講師は權僧正能仁事一師

岡山市の日蓮宗本行寺住職顯本法華宗權大僧正能仁事一師は豫て民力涵養社會改善精神修養の宣傳を爲すべく內務省及び岡山縣の囑託として日本全國を遊說せる篤學なる一宗敎家であるが過般渡鮮宣傳を企圖し香川岡山縣知事より工藤道知事宛の紹介によつて十五日入城しそして濟城三四日道廳京城高等女學校、滿鐵、東亞實業等に於て講演の筈であるが本社は思想界混亂の今日此宗敎家の口から叫ばるゝ社會改善精神修養が如何に京城卅萬府民の爲に切なるやを思ひ來る十六日午後五時より日の出小學校講堂に於て通俗大講演會を開催することに決した能仁師の口から叫ばれる興味ある講演が何を語るか其の聽衆には至極通俗的な興味津々たるものがあるから老人にも子供にも婦人にも必ずや盛大の歡迎を受けることゝ思ふ

三人組強盜

春川署で逮捕

二月二日春川郡新北面泉文里市場に於て春川郡西下面芝洞里宋果鉉（二九）が明太を買求めの爲め所持金あることを知り一人の男は宋を同地飲食店に誘ひ込み飲食を爲さしめ妻を媒酌すべしと甘言を弄し同市場より二里を距る坂の中腹に至り件の男は宋の所持金廿一圓五十錢を強奪逃走したり屆出を受くるや春川署では直に搜查の結果犯人洪川郡北立面花洞里一七一番地農業朴應奎（三二）京城佳會洞二十九番地池聖寬（三三）及び春川郡北山面忽老里九八二番地農業李直福（二七）三名共謀の惡事と判明し悉く逮捕したりと（春川）

賭博に負けて強盜に

二人男捕はる

春川郡南山面錦山里八三八番地無職安春化（三七）同里八一番地天姜允壽（三七）は去る二月八日夜同里下杜哲方に於て賭博の結果李萬甲のみが勝利を得たるを憤慨し犯人二名共謀して李萬甲を毆打し所持金十四圓餘を強奪逃走したるを春川警察署に於て搜查の末安春化姜允壽何れも京畿道揚州郡沙川里に於て逮捕し取調べの上春川支廳檢事局に送り

大正の天一坊

木浦商業會議所書記長の奮惡露顯す

自稱法學士の大詐欺事件

木浦商業會議所書記長松原常雄（三〇）は帝大法學士澁澤男爵秘書司法官試補東洋生命保險太郎浦支店長等の閱歷あり朝鮮銀行木浦支店長丸山法學士の同窓と自稱し昨年十二月丸山氏の紹介にて雇はれ書記長となり職に書記長風を吹かし旅館料理屋呉服屋雜貨屋は勿論各種の詐欺を爲し居る事發覺し去六日免職され十日午後警察に引致の身となれるが大正大一坊なりとの評判高し（木浦特電）

飛下りて怪我

十一日午前七時十分頃義州通發光熙門行電車七十號が鍾路一丁目停留場に差掛りたる際北安東郡豐西面葛田洞九十一番地安相浩（三三）が運轉車の制止を肯かずして飛降りたるが過つて仰向けに倒れ耳下に負傷したれば直ちに京城醫院に擔ぎ込み手當を加へしが傷は輕微なりしと

西鮮加留多大會

既報の如く平壤歌留多同好者發起釜山日報平壤支社後援の西鮮歌留多大會は十一日午前十時から大同館樓上で開かれたこの日は珍らしい好天氣に各地からの來會者は早朝より會場に押しかけ集まるもの百餘名開會時刻が來ると各選手は何れも我劣らじと勝負を爭ひ午後六時盛況裡に閉會を告げた。

淨法寺家不幸

第二十師團長淨法寺五郎中將愛孃久子（一〇）は豫て腸チフスに罹り臥床中の處藥石効無く十一日夜十一時永眠したり葬儀は十三日午後三時官邸に於て執行の筈なるが淨法寺師團長は十二日忌引の爲め休暇したり

佛國領事ガロア君の日本通は有名なものだが或る集會の席上でこんな事を話して居た▲『なんでも數年前何とかよむかと聞くとアシキタ村の近所に南枕村といふ處があると云つたが（足北）ださうです。滑稽です▲電話相場の暴騰は各地共だが東京では近頃普通四聲でも三千圓以上▲三聲物は四千圓位のも二聲の呼び可いのや一聲となると七八千圓ソレでも直に換手入らずの自動電話機を使用しないとか▲英國の某市では之を使用して居るが日本でも之を用ひやうと調査中ださうだが京城ではドウだらう

演藝

▲大正館　十三日から喜劇『密蜂飼養』『巧妙な探偵』▲舊劇『鬼まで踊る』全六卷▲新劇『里見八犬傳』
▲黃金館　十三日から新寫眞と差替▲滑稽『身の探偵』▲舊劇『ハムの決鬪』▲新派『奴島田』▲連續活劇『伯林の狼』▲舊劇『天晴才六』
▲喜樂館　十三日より新寫眞と差替へ▲實寫『造花製造の實況』▲滑稽『大馬鹿者の初夢』▲連續活劇『運命の指輪』▲舊劇『白縫譚』全八卷
▲壽館　二の替り（十二日より）▲笑劇『ロストホーム』四場▲舊劇『出世の鼻』▲社會劇『記念の古腕』二場▲新劇『長家日和』二場

滿鐵氷滑大會

滿鐵京管局の社友會では來る十五日午前十時より漢江々上（本社スケートの大會場）に於いて滿鐵スケート大會を擧行する由なるが京管局內に大內郡二氏の如き斯界の猛者があり遠く平壤安東等遠來の選手もあるべしと云ふから非常な盛況を呈するであらう

○高野山別院の法要　十三日は高野山別院にては午後一時より眞言宗高野派管長故密門大僧正の本葬儀當日なるを以て京城別院にて尾市隊布敎師の西伯利亞從軍殿あり、追弔式を勤修し式後本山特派の[illegible]一般在俗の來聽を希望すと

○中野大島兩氏送別宴　朝鮮日日協會では理事中野深、大島兩氏の送別の意味で十日午後六時より南山町松園に小宴を催した出席者は鐵道部幹部野球庭球界の選手連及び朝鮮日日の新聞記者廿餘名で矢野主幹座の次席の挨拶があり主賓中野大島二氏の挨拶あり主客鯨飲なる所て酒間に大正九年度朝鮮野球界に對する氣焰など盛んであつたが散會したのは九時に近かつた因に大島滿一氏は一身上の都合にて退職し歸東するなるも未だ公然辭令に接しないので出發期は全く不明なりと

海底新線敷設 長門と釜山間に 二月中に完成す

從來釜山内地間の海底電線は僅に下關線の一線のみにありて大阪方面へは京城大阪線の創設を受け三十分交代にて時間通信を實しつゝありしものにして加ふるに何れも老朽線にして故障頻發し到底現在のまゝにては充分なる能率を擧げ得ざる所より當局に於ては新に釜山内地間に新線敷設の計畫中なりしが此程敷設船小笠丸（一四五〇噸）の入港を見たれば近日中海上の平穩に復するを待ちて工事に着手の筈なるが新設線は岩南半島より一直線に長門國吉見（下關より三里）に沈設せしむるものにして本月一杯に完成の豫定なりと云ふ新線完成の曉は遲くも二時間以内に通信を爲し得べく萬一故障の場合あるも警線を代用し得べく尚複線は同時に釜山大阪直通線に變更せらるべく爲に釜山内地間の電報遲滯も一掃せられ殊に關西及び南鮮一帶の商人は多大の利便を享受すべしと云ふ（釜山）

水電設計變更 目下調査中

忠北沃川郡及錦山郡に於ける水力電氣事業に對し大田水力電氣期成同盟會役員村尾安宅の兩氏は松本忠南第一部長と共に東拓京城支店に出頭し之れが設立に對する希望を開陳したるが東拓に於ては該事業の將來有望にして亦有利なる事は之れを認むるも總督府土木局の設計の如き小規模にては不安の點あれば其の設計を變更し蓄池を三千五百町歩とし一萬馬力の動力を得る事になしては如何との對案もあり目下調査中に屬すれば直ちに許可する能はざる旨の回答ありたるを以て其の調査の完了と共に其事業の方針を定むる事になしたりと（大田）

仁川に 溜釀造計畫

鮮内嗜好の事業食料品の改善は社會的事業たるの見地よりして仁川に溜釀造株式會社を起し先づ日用品中最も必要を感ずる醤油の改善を行ふべく之が計畫を進めつゝあり元來溜（醤油を併稱す）は人生缺ぐ可からざる日用品にして料理法進歩の今日需用日に增加し食料品中樞要の地位を占め隨つて之が良否は衛生上及び經濟上に關係を及ぼす事至大なるを以て既に内地有力者間に於ては專ら之が改良を唱へ經濟上安價にして營養に富み而も簡易なる

釀造法

に依りて斯業の改善發達に資せんとするもの多きに拘らず朝鮮に在りては未だ之が改良を企つるものなく在來の方法を以て多額の生産費を要する殆ど退歩的の醤油を製造販賣するを頗る遺憾とし殊に大戰後の物價は益々狂騰し日需品たる醤油類の昂騰に更に甚だしくなる一般に生活の脅威を感じつゝある際之れが調節は焦眉の急なるに鑑み日用必需品たる醤油（溜）の根本的釀造法を改良すると共に其生産費を減少し而も

實利的

に大豆及び鹽の良品みを以て在來醤油以上の優良品を製造し最も衛生に適したるものを需用者に供給せんとせり之が一面には漸次物價の昂騰を防ぎ他面には日常生計の安定を圖る上に於て最も機宜に適したるものたるを失はず一種の社會的事業として歡迎せられつゝあり而して仁川に其會社を目論見たる所以は即ち仁川が斯業に最も好適の

地味を

有するが故にして釀造に要する材料たる大豆及び原鹽の如きは其製品に大なる影響を生ずる水分の如き殆ど天惠の地理を占有せるに在り今醤油の消費量或ひは内鮮人の醤油製造の状態或ひは溜と醤油との成分及び價格の比較等に就ては暫く後日に讓り會社目論見より收支豫算に就て其概略を見るに一箇年の製造見込生溜千二百石素引溜四千石計五千二百石を

製造す

るの目的を以て資本金五十萬圓とし操業を行ひ資本金五十萬圓として四分の一を拂込み收支計算を爲すに時其の初期に於ける配當は優に二割に相當すべしと云ふ目下之等の計劃に就ては頗る秘密裡に某々有力者間に議座撈しつゝあると云へば遠からず之が實現を見るに至るべし（仁川）

咸興の近況 電話の需用喚起で六百圓台を突破す

咸興最近の景氣は昨冬開通せる新線の咸興驛を始めとし諸會社及び大商店の新設さるゝあり一般商工界は頗る活氣を呈し居れるが電話の如き需要益々激增の有樣にて從來百五十圓内外の電話の相場は漸次騰貴し昨冬に至りては五百圓の高價を示し尚今春に入りては更に六百圓を突破するの新記録を呈せり目下電話加入者は百卅八名にして加入申込者百數十名に達し殆んど倍加の盛況であると咸興發展上に欣賀すべきとなりと（咸興）

仁川の紀元節

▲仁川府拜賀式 仁川府廳にては十一日午前九時三十分職員一同の拜賀式を行ひ同十時より十一時三十分迄の間に於て府民の拜賀を許せり
▲各學校拜賀式 仁川各學校は何れも午前十時各講堂に於て紀元節拜賀の式を擧行勅語捧讀校長訓話等型の如く擧式を爲せり
▲仁川神社 仁川神社は十一日午前十時紀元節祭を執行府尹以下各高等官氏子總代等多數の參列嚴肅なる式典を擧げらる
▲在鄕軍人會 仁川在鄕軍人分會は例年の通り十一日午前十一時より仁川神社境内に於て遙拜式を行ひ分會長の勅諭捧讀あり軍人の心得に就て一場の講話ありたり（仁川）

北鮮銀行の不祥事 數千圓の行方不明と行員の横領

咸興の鮮人有志を以て設立したる北鮮商業銀行は大正七年十月より開業以來其日尚ほ淺しと雖も業務に於ては相當の成績を擧げたるも重役間には常に意思の疎通を缺き一般の評判も極めて良からざるは吾人の遺憾とする處なるが最近同行の内容を聞くに大正八年度上半期中に於て行金數千圓の不突合あるにも拘らず各關係

帳簿を糊塗し

株主總會及び其筋に欺瞞的の報告を爲したる爲め一時無事に通過したるも何日までも事實を隱蔽する能はざるを以て客年九、十兩月中に總督府の檢査の結果千二百餘圓の預金の過拂と帳簿の誤記等ありしを發見せしも尚ほ八百圓の出口は容易に發見せざるを以て是に重役會を開催し嚴密に審査の結果之れ又前同期中預金係員の横領したる事判明せり同事實は既に其筋の探知する處となり過般

重役數名を 某署に呼

出し嚴重なる注意を與へたるが如し因に斯の如き不祥事の生じたるは重役の故意にあらざるは事實に於て證明し得るも兎に角重役初め業務執行者が銀行に對する不誠意不誠實の責任は免るべからず從つて如上の事實は之れを掩ふべからずとすれば一般重役の無能を責め不信任を唱ふるは無理にあらざるを想像すべし要するに此の際重役の刷新を斷行し以て株主の不安心と社會の惡評を一掃するは當面の急務なりと云ふべし（咸興）

產業技術員會

七日本府道各部技術員會議に於て農業講演會を慶南東萊普通學校に於て午前十時より開催せしが同會議に於て總督府の高石技師の挨拶に次ぎ總督府の方針に就き一時間半に渉る講演を爲し一時休憩後本府勸業模範場鏡城技師『現下に於る農業問題』と題し約二時間に渉り有利なる講演あり尚府稅釜山稅關井村檢査課長『重要物の生産と消費』に付約四十分許りの講演あり午後四時閉會せり（釜山）

銀行利子引上

釜山各銀行にては十四日より定期六分八厘（一箇年）と六分五厘（一箇年未滿の割合）當座日步九厘特別小口一錢五厘に各預金利子の引上げを實施の筈なるが該引上の理由は内地銀行の引上につれ其措置を取る爲と鮮内銀行に於ける預金が利率の關係上内地銀行に吸收されざる用意と高過殷率緊縮の結果引上たる貸付利率と釣合取る爲めの三原因に依るものにして之れにより何等金融には些々の變動も生ぜざる筈なりと云ふ（釜山）

警察官增員（光州）

朝鮮第二次增員の巡査中全南の配置人員は内地人三百名朝鮮人百名なるが二月中旬より道三部に分配し各地警察署に於て教習開始の豫定なり

拜賀式（光州）

來る十一日の紀元節には道廳法院學校等に於ては夫々午前九時半より御眞影拜賀式を擧行在鄕軍人光州分會、愛國婦人會光州支部にても會員擧つて道廳の拜賀式に參列せり

拜賀式（釜山）

來る十一日紀元節御眞影拜賀式は同日午前十時より釜山府廳樓上に於て擧行せり

○牛觀畫會延期 牛觀喜多村畫伯の陳列畫會は十一日仁川クラブに於て催しの筈なりしも當日は婦人會其他の催しありて會場支障なかるべきを以て來る日曜の十五日仁川俱樂部に於て最初の計畫の如く頗る盛大に開催すべしと目下既に百數十名の會員申し込みあれば定めて盛況を見るべし（仁川）

○桑苗無償配布（釜山） 蠶業獎勵の目的を以て釜山府廳に於て育成せる桑苗挿木畜桑約四萬五千本は之を無償下附する事となれるが右下附希望者は自家用に供するものに限定され居るが希望者は二月末日迄地番及び小作地面積並に所要本數を明記し府廳へ申出づべしと云ふ

○東拓出張所の貸出高 東洋拓殖會社釜山浦出張所の最近貸出高は約三百萬圓に上らんとし居れるが前年の同期に比し三倍に增大せりと（光州）

○能仁師渡釜（釜山） 既報の如く釜山橋風會に於て招聘せる開山市本行寺住職能仁事一氏は雜誌『日蓮』主筆侍者武雄氏を隨へ九日夜入港對馬丸より上陸大廳町大晴地明會事務所に投宿滯在するが愛に報道せる日程により十一日より講演すべし

○山野夫人の訃 ホームリンガー釜山支店支配人山野秀一氏夫人千代子は流感に罹り擴發中の處九日朝來頓に病勢激變し遂に同日逝去せり

群山客年貿易 稀有の膨脹

[illegible]千六百五十四萬圓輸移入約八百五十六萬圓合計約三千五百十萬圓にして未曾有の盛觀なりとす今參考の爲め既往五箇年間に於ける貿易額を觀せば左の如し（單位千圓）

七年	三、六八一	三、八八五	一七、六六八
八年	二、六五八	八、五六六	三九、一〇五

而して叙上貿易の盛況は其原因[illegible]背は一面に於て消費節約の傾向の擴大原因を爲せり[illegible]を助長する所ありたりと雖も他は[illegible]

[illegible] 大正八年 大正七年 增減

大田驛客月成績

大田驛に於ける本年一月中の運輸[illegible]

[illegible]

伊達騷動

小金井芦洲講演

第百四十二席

安藝中立に困る

安『宗勝は政宗の末妻の腹に出生致しましたる末子、妾腹なれども先立つて出生成長致し居りましたる忠宗本家相續を致しました。然るに宗勝成長するに從ひ、屈從の者且つ奥方よりも汝は本腹なれど後れて世に出でたる故、本家相續が叶はぬ、妾腹の忠宗が相續せしは殘念、總じて昔より慣例に本妻の腹より生たる者を差措いて、例令先に生れたればとて、妾腹の子は兄には相違なけれど、兄とは申さず、名を呼捨てに致し、妾腹は決して家督を繼がせぬと申すが古來よりの慣しなるに、誠に殘念なりと申聞けられし事、宗勝深く無念に思ひしに相違無之、成人の後折々種々の騷動を中立て本家へ迫ります、又兵部隨從の面々も頻りに是を煽動致す故に、二六時中心穩かならず、忠宗も道理有り、已は妾腹、彼は本腹と思へど、父政宗の遺訓に依つて相續の後は如何ともすべき道なく、唯何事にも斟酌なし、聊か位の無理は勘忍致し居りました、されば却つて兵部は益々增長して我意に募られます故に表面は穩に治まり居りましても本家分家の間は何となく穩かならざる事に御座ります、其内に忠宗病死仕まつり、綱宗殿へ家督を讓り、陸奥守綱宗と改めまして御座る、茲に至つて兵部以て外の憤り、忠宗死去致しなば何故に我を家督に直さゞるや、綱宗は我の甥なり、甥は子も同樣、親無ければ叔父は親なりと、愈々增長仕まつり、兎角本家を乘つ取らんと致しましたるが、思ふに任せず、其内に、最早晩年と相成り、一子市之正宗高成長に從ひ、兵部は我子を以て本家を繼がせ、我年來の宿望を晴さんと熱心仕りました、就ては綱宗は性來酒を好みますれば、酒を強ひ、諫言抔する者なく氣に叶ふ樣なる婦人を傍に勸め、一ツには一度も出て本家の爲めになる事を幸として、酒を強ひ、諫言抔する事なく氣に叶ふ樣なる婦人を傍に勸め、一は惡人を以て直ちに放蕩を勸め、亂暴に仕立てましたるは全く兵部甲斐が勸め、早く押し込め隱居となし、其跡へ市之正を直して年來の望みを遂げんと再び思ひ立つたのだな 安『御意の通り 內『シテ見ると此一件は却々十年や十五年の事ではないのだな……名高き大家の事なれば智者も有らうし、其混亂を制別する事に苦心したであらうが、其處が本腹と妾腹の差別が有つて權勢に餘儀なくされて居つたのぢやらうが、兵部一代は政宗の實子なれば何事も斟酌せずばなるまいが、市之正とならば何の仔細はなさそうなもの、綱村と市之正とは從兄弟同士家の不傷と思ひなば、市之正に本家へ出入を差止めなば、斯樣な事は有る間敷に、何故出入を差止め無かつたのぢや 安『其命では御座りますが、市之正宗高は父兵部より以上の權力を有し、却〃本家の家來共は面を揚げて見る事も出來ません程の勢ひ 內『ハテナ……何故に若年の市之正に左樣な權威があるのぢや 安『サ其理由は……容易ならざる御方樣の姫君を奥方に仕り居りまする故 內『ナニ容易ならざる御方樣の御姫君と云ふが有らう筈はない、唯の娘御ではないのぢや 安『ハッ先頃遂に惡魔を設けましたる事に許して有る 安『恐れ乍ら御大老樣の御息女に在らせられます 內『御大老の娘と云ふは……若……は無い、大老は職室の名義にて、夫や役名だ、大老と申す職は德川に始まり、最初が井伊掃部頭直孝、次が土井大炊頭、次が酒井雅樂頭、酒井讃岐守、其次が酒井雅樂頭忠清殿即ち今日御出席有る御方ぢや、其大老の内孰れの大老の娘を市之正が妻にして居るな

將棋新手合（四）

於京城黃金町三ノ二五
飛落 新六段▲溝呂木光治（電話二〇二八）（京城）
初段△園田（鎭山）
（圖は前號指了迄の局面）
△持駒　園田氏香

[illegible]

二月十三日

（舊十二月廿四日）金曜日

▲一白 [illegible]
▲二黑 [illegible]
▲三碧 [illegible]
▲四綠 [illegible]
▲五黃 [illegible]
▲六白 [illegible]
▲七赤 [illegible]
▲八白 [illegible]
▲九紫 [illegible]

二月十四日

（舊十二月廿五日）土曜日

▲三碧 兎角油斷のならぬ日[illegible]
▲四綠 親みの籠る日なれど[illegible]
▲五黃 旨く行けば此上なき[illegible]
▲六白 あまり惑服のできぬ[illegible]
▲七赤 實意の籠らざる日なれば[illegible]
▲八白 誠實なれば福至る[illegible]
▲九紫 馴々しき日にて溫情[illegible]
▲一白 立派なことには好都合[illegible]
▲二黑 つまらぬ事ありとも耐ゆれば耐ゆる丈有利なる日なり

證券部開業御披露

中歐の戰亂戰を納め和平の批準は交換せられ日と雖も而して世界的經濟爭覇戰は宣せられぬ而して我朝鮮經濟界は如何く、時勢の進運は各種事業界に異數の勃興を來たし在來會社の增資及幾多新社の設立を促し從つて有價證券の賣買又空前の旺盛を極むるに至れり此時に當り時代の趨勢に順應し聊か朝鮮事業界の爲め貢獻すべく新に有價證券部を增設し株式現物賣買の仲介機關として大方諸賢が御雄飛の急先鋒となり絕對的顧客本位に着實敏速を旨とし誓つて御使命を全ふす可く奮勵努力仕べく候間何卒御用仰付被下度 懇願候先は以紙上御挨拶旁開店御披露迄如斯に御座候 敬具

追而調査通信部を設け財界各種の事情を研究し豐富なる材料を蒐集して御貴間に可應候間可然御利用被下度候

大正九年二月

京城南大門通三丁目九十九番地

李章會商店證券部

電話長 三四五番 五〇八番 八〇三番 二四一二番

段氏直接交渉勸誘

日本段祺瑞氏は各省に宛て山東問題に關し直接交渉の…

改正案上程

所得税法改正法律案外增租案は十日衆議院本會議の日程に上り之が演説通告者は植澤聽…（十二日）より提出されたるもの（憲政會國民黨新政會）同日の日程に上りたり（東京特電）

京城窯業計畫

京城窯業株式會社發起で龍山藤田安造等の計畫中なりし表記の瓦製造社は今回既設永登浦停車場の長谷鋼吉氏所有の工場土地建物一切の權利を買收し之に更に輪窯一個を增設し一ケ年一千萬箇の製産能率を得尚各郵便局?地に臨時出張所を設け需用に應ずる主意の下に資本金一百萬圓の會社設立を出願せるが株式は發起人に於て悉皆引受け既に數倍の超過となり其割當てに苦心しつゝある盛況なるが今發起人の主なるものは左の如し

松本勝太郎、青木地造酒藏、小杉謹八、志岐信太郎、林田金次郎、執行猪太郎、荻野錦社、進定一郎、長島網吉、高野幾市、安藤欽一、西本組後藤虎雄、田中半四郎、篠崎半助、大和與次郎、仁川加來榮太郎

大正土地好況

大正土地建物會社の株式募集状況は頗る好調にして十二日迄の申込數は京城仁川總て四萬株に上り尚地方の部は五日間の延期をなせるを以て實際數は十五日に至らざれば判明せざるも將來地株として人氣あるものゝ故其の申込總數は餘程の超過を示すべく十五日締切後十六日發起人會を開き割當てを協議すべしと

鮮土地業績

朝鮮土地經營株式會社の今期營業狀況を聞くに開業の初頭は內地に於ける好況の餘波未だ我朝鮮に及ばずして同社所有家屋中空家點在せるも五六月頃より漸次之れが影響を受け同社所有の家屋及び倉庫は悉く充たさるゝ好況を呈したり然るに諸物價の騰貴は日に加はり諸材料工賃は相次いで昂騰し且つ數年を經過せる建物は自然修繕又は改築に迫り加ふるに八九月頃の暴風雨の爲め其被害尠からず從つて修繕費の膨脹を來し創業の當初は營業費の自然增加を見るは亦已むを得ざりしなり尤も財界の趨勢と這般の事情とに鑑み貸家料の値上を斷行せしも其增加の率は一割六步に過ぎず然も諸物價に比し尚低廉の嫌ひあり由來性質上其値上は頗る困難のことに屬す然りと雖も貸家料は會社の生命とも言ふべきものなるを以て時機に應じ之が增收調節を圖ることに努力し居れり火災保險料は各社の協定に據り大正八年十月より其率四割以上を增加せるの結果代理店の收入增加を來しつゝあり當社未だ第一回の決算を爲さゞる前に於て當社株は株式界の注目を惹き好望を囑せらるゝに至りしは是れ全く當社所有財産の價額の昂騰せることゝ堅實なる收入との然らしむる所なりと尚同社利益金二萬一百四十三圓八十四錢の處分案は左の如し

一金壹千壹百圓法定積立金參千三百五十圓建物減價償却金一萬四千圓配當金（年一割）六百五十圓創立費償却金八百圓役員賞與金二百四十三圓八十四錢後期繰越金

商況

株式

東京現株特電

○十二日中値　▲騰貴△下落

銘柄	拂込	時價
鮮銀	一〇・〇〇	一二四六、〇〇
同新	一〇・〇〇	▲二四五、〇〇
東拓	五〇・〇〇	…
一新	三七・五〇	…
二新	一二・五〇	…
通銀	五〇・〇〇	▲二七、五〇
東亞	一二・五〇	…

東京株式（至急電報）

十二日後場寄付		前電比較
東株	四七四、七〇	三一、一〇〇高
同新	四七五、九〇	二一、九〇〇高
南滿	一八九、七〇	一、七〇〇高
一新	一八三、〇〇	…
二新	一八三、三〇	五〇高

大阪株式（至急電報）

銘柄	十一日後場大引	十二日前場寄付
大株	四四三、五〇	四五四、九〇
同新	四三六、四〇	四四四、一〇
郵船	二三一、一〇	二三三、五〇
同新	二三一、〇〇	二三三、八〇
商船	一二七、五〇	一二九、四〇
同新	一二五、六〇	一二六、九〇
鐘紡	四八九、〇〇	四九四、五〇
同新	四七六、一〇	四八一、〇〇
東紡	三三二、五〇	三三七、九〇
東糖	二〇二、〇〇	二〇三、〇〇
堂米	二〇五、七〇	二〇七、〇〇
上取	一三三、六〇	一三五、三〇

安東現株特電

○十二日	當限	先物
安東（寄）	四三、五〇	四六、五〇
信託（止）	四四、九〇	四六、五〇
▲當限出來高	二三二〇枚	
▲先限出來高	一四〇〇枚	
滿洲（寄）	五四、〇〇	五六、〇〇
證券（止）	五四、〇〇	五六、〇〇
▲限月出來高	二四〇枚	
▲限出來高	二六〇枚	

京城現株　標準値段

▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	時價
仁取	三七・五〇	▲二〇五、〇〇
朝郵	二五・〇〇	四一、〇〇
電興	一五・〇〇	一八、五〇
皮革	二〇・〇〇	二五、五〇
東畜	一二・五〇	一五、八〇
朝紡	一二・五〇	四〇、五〇
朝紙	二五・〇〇	五九、五〇
商銀	二五・〇〇	五九、〇〇
同新	一二・五〇	二一、〇〇
滿毛	一二・五〇	四八、〇〇
滿糖	一二・五〇	四八、〇〇
朝煙	四〇・〇〇	三九、〇〇
京土	一二・五〇	二一、〇〇
東亞	五〇・〇〇	九七、〇〇
同新	一二・五〇	三八、五〇
森鐵	六〇・〇〇	六二、〇〇
中鐵	一二・五〇	三、五〇
西鐵	三〇・〇〇	一五、五〇
朝鐵	五〇・〇〇	五、〇〇
南鐵	五〇・〇〇	五、七〇
朝日	一二・五〇	一六、五〇
安信	一二・五〇	▲三九、五〇
錢證	一二・五〇	▲四五、〇〇
京銀	一〇・〇〇	二六、七〇
勸業	三二・五〇	三八、〇〇
朝肥	三七・五〇	一九、〇〇

株式氣配特電

買物嵩みに人氣勃發諸株一齊に高し

（十二日午前十一時東京發）

內地株式の一齊高移りに人氣引締り模樣なるも當地の手合は依然地株本位の傾向となり休日前二百圓の大關門を破りたる仁川取引は引續き其の後の買物絕えざるも賣物更に無く遂に再び五圓と飛び唱へは早くも十圓買の聲あるも尚容易に賣應ずる者なく益々上伸の氣勢を示し京銀亦底強く二十七圓の平均値を現はし安東信託は今朝來買聲に二圓方引締り滿洲錢證は五十三圓の高電に人氣を引締めたるも未だ…

京城現株市況

東西市場活躍

前來市場の不味を續くるに從ひ增税案は一週の望みを阻せる資本家側の反對運動も効なく幾分修正さるゝのみにて資本家に不利なる決定を見んとする事實…

京城銀行	一七、〇〇	四四〇〇
殖産銀行	一二七、〇〇	一〇〇〇
商銀新	二二、五〇	
日米信託	一五、〇〇	三一〇〇
朝鮮紡織	四〇、七〇	二八〇〇
安東信託	四〇、〇〇	三〇〇〇
仁川取引	二〇五、〇〇	二三〇〇
朝日醸造	一六、五〇	五七〇〇

…だ手合行はれず四十四五圓處を唱へられたり休日前より今朝に亘る手合平均値左の如し

有價證券現物賣買　株式店　錢口屋　電話一四二一番

米穀暴落して三弗十八仙に落ち若し三弗を割るが如きあらば本邦の海外貿易に少からず影響することゝ生糸の不賣れと綿糸相場の下げ發ふこと肥料商及綿布商に窮狀を暴露せるものある事など取引け悲觀材料として氣構へられ唯さへ不振なる氣配を更に不良に導かんとする傾向あり然し休日前より稍底入模樣を呈したる相場は休日越しの今朝偶然爆發して東株二十二圓高二十一圓高大株も同じく前日後場より三十六圓を底に五十四圓より四十反撥し大新も三十圓處より四十堅きを移して好況永續見越さる四百九十四圓新八十一圓と暴騰し其他東紡郵船商船共に一二圓高を演じたり

仁取更に躍進

休日前二百圓の關門を突きたる仁取は今朝更に躍進して五圓の手合あり後ち唱へは十圓買の聲を聞くも尚ほ賣物皆無の狀態にて買人は益々新高値を付くべく向つて居り此處二十圓の相場を現はすは眼前に息ならんと稱せらるゝに至れり右に就ては一昨日の同社重役會議の結果愈々拂込徵收の方針決せりとも傳へらる關門突破後の買物が主に仁川方面より入込める形跡あるは何等かの好材料出現の前兆にあらずやとの氣構へは一層株の人氣を煽れるもの如し

錢證安信爆發

滿洲錢證及び安東信託は休日前來好勢に轉じ本日入電は錢證五十六圓と暴騰し安信又四十六圓と五圓方急騰したるが錢證の爆發に就いて傳へらるゝ處に依れば同所は既報の如く今回支那側に支所を設くる事となり某支那人と提携して益々業務を擴張する由にて右支那人筋より資物に株カスレを來したる結果なりと稱せらる又安信の強材料は日滿錢證取引株を十二圓五十錢拂込濟として四株に一株の割を以て割當てらるゝにありと

公債株式現物問屋

京城府旭町二丁目（府廳東側）

㊥角中商會

店主　中河原重吉

電話長一五六七番　受付略號ナ（又は）ナカ　振替口座京城四八四一

北濱だより

前の北海道長官にして故鶴原定吉氏の乾兒純粹の伊藤博文系と長たらしき肩書を有する俵孫一老を拉し來つて今度島德等の計畫中なる門司築港の社長の椅子に据へる段取が出來たとか說が高い▲而して大株の空椅子になつて居る理事の職にも就かしむる豫算だとはアマリに穿ち過ぎる感があるが要するに此邊に…

兜町だより

移らしく降雪があつて所謂銀世界今日は雪の朝とあつて日本晴れの好天氣だが市場は依然薄曇りで迷雲霧ひ時々切れ目から日の目がさしても二三の端株を照らすのみで東株は相變らず寶籠はれて居る▲何にしろ議會に於ける增税問題が大分に人氣を害して居るから是等の問題が確定せざる今日兎角氣迷ひに陷らんとしつゝあるのも是非ない事である▲が政府としても大分四方から喧ましいので骨拔きまで云はれる修正をする事となつたとで無論通過するものと見るの外はあるまいが要するに個人の資擔は重くなつたに相違はないが會社としては却つて資擔の減少を見るものである▲現に鐘紡の如きも戰時は利得税四百餘萬圓其他の稅金二百餘萬圓合計六百萬圓であつたのが新稅になると以前より戰時利得稅の廢さるゝ結果約百萬圓の減少を見る可しとの事である▲この減額とそれに稍々增したものを配當課稅其他によりて個人から徵收せらるゝと謂ふなるのであるが之れとても多く入る所から取られるのであるから何にもそんなに株式界を悲觀する事はなく殊に之れが爲めに企業界を悲觀するの必要もあるまい▲曾つて大戰の餘慶によりて諸會社が不時の大利得を獲得して居ると云ふので之れに戰時利得税を課せらるゝ事となり當時も之れでは會社は成立つまいと迄悲觀せられたものだ▲然るに事實は全然杞憂に過ぎず其後の會社は更に好成績を擧げ今日の如き大配當を續けて居る有樣ではないか餘り先の事迄考へて無闇に悲觀すると却て馬鹿を見る事となるかも知れぬ（九日）

東京現株別報

東株四六〇、〇〇▲滿鐵二新一五〇、〇〇▲郵船一二三一、〇〇▲商船一七三、〇〇▲鐘紡四九五、〇〇▲東拓一新七三、〇〇▲朝紡一八八、〇〇▲殖銀一二六、〇〇▲鮮銀新一四〇、八五〇（十二日二和商店入電）

伏さるゝ事であらう▲又も大株を中心とせる波瀾が起ることゝ更に新鋭の買方連の頭出と共に乘ずる形勢となつた所うなるないが▲這川到頭ホン物になら締つて辛棒して居る買方は歯を喰ひ含みに猶の強い買方は甚だ迫る連中が動く幾度か買はれ今尚ほ之等の氣見が附くのであらう▲增資を控

米況

東京期米特電

○十二日前場	
當限寄付	五十圓十錢
止め	五十三十一錢
中限寄付	五十圓十四錢
止め	五十圓四十九錢
同	四九、九九
後場	
○十二日前場	
寄付	…
高値	…
安値	…
止め	五〇、三九

大阪期米特電

○十二日前場	
當限寄付	四十九圓九十一錢
止め	五十圓三十錢
中限寄付	四十八圓八十錢
止め	四十九圓八十四錢
同	日後場
○十二日前場	
寄付	四九、四一
高値	四九、八九
安値	四九、三一
止め	四九、八〇

神戸期米特電

○十二日前場	
寄付	四九、〇九
高値	…
安値	…
止め	四九、五〇

下關期米特電

○十二日前場（晴、期米強保合）

群山正米特電

	中限	先限
寄付	四九、四一	四九、五〇
高値	四九、四二	四九、五〇
安値	四九、四二	四九、三〇
止め	四九、五〇	四九、四〇

各〃如し　發行高　一二六〇、七八三、〇〇〇　正貨準備　九四一、六九四、〇〇〇

仁川期米

十二日前場（混戰）

本月末四十九圓八十錢來月中物五十圓三十錢同末四十五錢先五十錢規物五十丁度

今朝天候曇の風に晴天各地入電未だ著なるも昨祭日の正米高に牽制されて硬調を弛めざりし場面は阪地の止め存外氣乘薄に今前場は買方の傍觀に乘じて軟派活躍を始め立會は當出來ざるも中四十九圓三〇の買ひに始め先四十九圓三十錢と三十五錢ちの買ひを示したれば忽ち場面は一變して五十六錢と新値に躍進せし機先余より優勢に賣崩しを試み續けては㋥の大賣物を添へて㋠の買ひも消化し三十錢と下押して引

▲第二節　當出來ず中四十八圓九十錢と軟派の策戰に押へしも力㋙の買ひに七錢と締り先四十錢より㋨の買ひに㋠猛烈に買ひしかば☆知より前買ひ現れ六十五錢と益々反撥力示したるが高値は買方の手控へに相待つて小口の手結め急ぎに四十錢と落し押目待ちの買ひ物に八錢と跳返し六錢と大混戰裡に引

▲第三節　當限四十七圓三十錢と始め中力賣㋑賣にて四十八圓九十錢先五十錢より二錢と上伸も押目は相變らず正米の手堅きに促進され四十七錢と跳返し四…

㊧仲買店　仁川米豆取引所仲買人　電話一一五九八番

値頃に伸惱む

頃來各地の正米高に促かされて阪地より上鞘を買はるゝに至りし場面は今朝聊か割高思ひの分買躊躇の振合ひを示し先四十九圓三十五と十五丁安に寄付二十錢と不勢を辿りしが押目は買方の防戰猛烈を極めたる一面不資の移入米も大阪神著五十一圓迄賣進み來る等各地正米筋の氣配に掛繫ぎし尚米現はれ來る傾向にて場面容易に崩れず…十錢に返して硬軟大激戰を演じたる機先大阪前寄四十九圓四十七錢と三十五丁高の早耳買に六十九錢と一氣に新高値に躍進しの此邊又買方の手控へに乘じ軟派の賣氣を進め再び三十九錢と押せしが相變らず㋖を先頭に力㋒の全国買に支へられ四十錢に採め阪地電報待ちに四十一錢と打止めたるが場面の形勢は頗重しと雖阪地の成行き良好となれば正米の賣行きの揚句丈けに此邊買物に支へられ或は五十圓臺に吹出さん氣勢あり

上鞘事情の內容

前週末より入氣一轉の定期市場は各地を通じ益々賣偏傾となれるのみならず仁川市場の如き遂に大阪より上鞘を叩くに至りしにも拘らず尙且つ猪突的に相場を釣上げんとする傾向あるが斯くも不自然なる相場を演じ來りし裏面には元より何かの策戰あるべく市場の一角にては㋖店其者か或は同店の客筋其邊確かならざるも兎に角自己の手持米の手仕舞の爲め上場期米を…

大阪跡昂騰

休日明けの大阪前寄は先四十九圓四十一錢と二十八丁の上放れを報じ跡九節八十九錢の暴騰昂さありしも引際と割高の感じあるは所謂嘩ぎ反響薄かりしと雖引跡買人氣旺盛の模樣見へたれば後場に至り一吹きあるやも知れず

大勢は戻賣か

㊨仲買店　仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　電話長一參七・二六二・五五五

昨年度產米は既に六千七十餘萬石てふ未曾有の發表あり山本農相は實收額及持越米鮮米移入其他等によりて本年度需給は毫も不足の憂無しと言明し居れり此れ材料としては資材料也夫れ然り然りと雖も經濟界四圍の事情を綜合するに新穀其他の強硬を保つあり農家は資金充實し非常なる思惑力を有し安値は賣惜みの傾向著大なり此れに反し商人側は先安見越しの懸念を持し得ざれば不引合勝ちの產地買の要なしとせざるが故に安値を突込んで賣るは考へ物なりと共に今や賣氣樂觀の反撥買氣潜在せる市況にて材料の割り合に下値の湧出は望み難かるべしと思はるゝも併しながら米價は既に天井を打ちたるものと見て可なるべきも天災期にあらざる丈けに正米の採算を無視する事も出來ざることの次第なれば日先樂觀材料に依りて多少の下押しありとするも却で押したる處を買ふに妙味ありと思はるゝも而して正米の集散市情と人氣の消長を考慮して賠に目するの外なかるべし要するに目先買込み來る處に買ふと云ふも大相場は期待されず大勢は戻りと斷定するの外なきが如し

後場寄高持合

本日出來高	五十一萬千二百石
當限	四七三七
中限	四八三九
先限	四九三二
張入値段	

	寄付	止め	高値	安値
十二日前場	四九、二五	四九、六四	四九、二一	四九、〇五

▲平均値段	
一節	四九、二一
二節	四九、五二
三節	四九、四七
四節	四九、三四
五節	四九、二二

前場高値の三目先の手持旺盛に伸惱み場面大阪前場跡高四十九圓八十六錢と昂騰を移し後場は買氣を增長し中四十九圓十錢に四十四錢と高値に寄付し一氣に四十錢と群集買に買入手控へこなりし旁六十七錢と押したるが押目は隙かさず硬派の買進みに支へられ七十錢弱み採合ひしも六十八錢と小戻しに引▲第二節當出來不申中〇五錢より七十錢と持合ひ六十九錢と押したるが鍛と上寄りせしも先の高にまはら好く賣六十五錢と押し硬派の防戰買に七錢引

現在　一萬千七百石
取組高　四萬四千八百石

市場雜觀

此の材料薄の際に於ける相場は總じて仕手關係や人氣の消長に依つて理外の理を走る事の多きは何人も熟知されて居る去ればば今回當市場の如き大阪三四十丁も上鞘を買ふには夫れ丈の強材料の現出せしか又は買方が金力に委して人爲的に釣上げし不自然高なるか何れにしても産地正米の手堅きより一二の有力者が採算的の買進みが動機となりしは何人も認めて居るらしい▲阪地の鞘より論ずると如何にも買方が不自然の買煽りと思ふも其賣正米の採算より推攻すれば賣方の罪とし…

京城正米市場

賣物薄の當正米は氣配依然として強硬なるも何分各地に割高を示し今や賣行き振の閑係上氣配自づと伸惱みの商狀を呈し今朝は地搗上物四十八圓五十錢と持合ひ唱へなるも沿線地方益高模樣を移し本日は天安三等玄米にて乘りの四十九圓二十錢を報じ祭日前に比し一躍一十錢の暴騰を演じたる勵なれば荷主の態度頗る強硬にて眼先各地高の影響として一引締めは免かれ難き形勢にあり

軟派が不割な賣過ぎの咎めと云はざるを得んが此の不賣行きの正米のみを根據に置いて當進むの也危險視されたる向あるのみか釜山群山の正米師は仁川を一番高事所と見て弗々九圓臺は買物に接して來る振合ひがあると同事に近頃の當りやたる某氏の如きは弗々難平に賣浴せて居る去れば此の高いのに阪地が應いて來れは五十圓以上の高値がないとも限らぬが其反對に此邊々持越して居るのもさせば當市場が無理鞘を買ひて居る丈自然順鞘に下落するは理の當然で夫れでも賣り方に妙味を有する譯だが今回の騰勢は唯仕手關係にて釣上げた相場とも窺知し難きは一般に正米が氣勢を昂めて續いて來らしい去れば內地も鮮米の賣行きは悪いも正米高を移して居るので定期の金力で壓迫して居る肝心の低米に調達難を來せば▲結局賣方の取けで限月は前過ぎの除儀なき立場となるのみが現在の大阪は各地に比して一番割安の觀がある之れ全く軟派に有力者の手揃ひで始終人爲的に壓迫し過ぎて居るからに此の撥正米の崩れぬ以上其の咎めは免れざる道理で或は此の不自然鞘も內地から改めぬとも限らぬので軟派としてはモチ〳〵と云ひつゝ中々賣難き點がないとも云はれんらしい

粟現物底堅し

粟は明近物に對する需要人絕へさるも賣人の高唱へに値段の出合ひ少なく爲めに目立ちたる商內行はれず今朝は氣丈持合ひ中に錦州現物五十一四月積二十三圓八十錢平街一四月積二十三圓四十錢の二口出來したるのみにて三四月以降の物に至りては一般氣乘り薄く市況も現物に比し兎角面白からざる成行きなり

大豆は不味

大豆は正米高も無反應にて此處移出口の不引合ひを唱へて更に進まず氣配軟味の傾向にて今朝は龍山古物二十九圓丁度にて一車の手合せありたり

滿洲黍荷薄高

滿洲黍は一時當地割安の觀ありし爲め其後の輸入夥々しからず殊に朝鮮產不作の折柄とて在荷薄に相俟つて此處反動的高人氣を示し本日は三月上旬渡し二十圓十錢にて手合せ行はれ最近約一圓方の昂騰を告げたり

仁川正米市場

內地期正米の高移りに不賣行きの地場正米も弗々內地筋より買進み來る等にて今朝は一氣に人氣を高めし澤三　神力四十九圓四十錢摑みに買物多きも賣應ずる者無きも二月限は六十錢見當にて買氣旺盛を示し居れり

㋮廣澤正次郎　仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　電話長一六〇番

大阪三品特電

十二日前場	
一月限	六六九、九〇
二月限	六六〇、〇〇
三月限	六四九、九〇
四月限	六三六、五〇
五月限	六三三、〇〇
七月限	六一八、〇〇

當座小切手紛失廣告
金六百參拾圓也　振出人　京城府南大門外　古賀福太郎　振出月日　大正九年十二月十日　名宛　株式會社十八銀行京城支店　右小切手番號Ｒ〇七三七三紛失仕候間自今無効に御座候　京城府南大門外　古賀福太郎

自宅職業　藥學教授　製藥士
小資本でも永久子孫まで傳へらる確實な望の自宅で獨習でき卒業せば製藥士定開業就職外品特の製造販賣開業部外品せの方法本部次第一百圓以上收益多大開業手續規則進呈ハガキで申込　東京本郷曙町三日本通信藥學校

京日案內
▲申込後中途掲載中止は料金不返戻▲六回以上の申込は特に割引の事　普通一回前金十錢（四號活字）番外十二錢

活版工募集　印刷工寫眞書チ選レ　希望者ハ履歷書持參
朝鮮軍司令部

櫻葉賣出し　京城北米倉町　電話二參三〇番　島屋販賣部

外勤社員招聘　高給　希望者は履歷書携帶本人來談あれ　京城鍾路一丁目　東洋生命保險會社京城支店

古本高價買入　無比　是非御試あれ　早刻參上　本町二丁目　電話三一一九五　群書堂書店

毛皮なめし　並に仕立　鳥獸剝製標本調製鳥類手羽買入　京城本町二丁目　毛皮鳥毛貿易商　電話長一〇六五番　萬行

賣地　至急　格安　店向き敷地現在道路に沿ひたる地坪三〇三坪　近き將來に角地となる會社又は大商店向き　但し太平通一丁目　姓名在社

女店員急募　京城　三國商會　履歷書持參アリタシ

湯屋　一切の御用は　湯屋組合協議　希望ノ方御來談ヲ乞フ　黄金町一丁目　電話一九九番　黄金湯

古本高價買入　破格　御報早速參上　本町二ノ三七　本店　電話八六五番　文光堂支店

恩給立替　年金恩給證書引換は可致候　金は御返濟可致候　京城若草町▲電話參〇堂　郵便ポスト前　地方は規定書送呈　西村商會

年金恩給　御立替可致候　長期低利日歩不問即日　門下御本願寺通　祭日も▲京城永樂町二　江州屋本店

藥店讓　至急　藥學出身者主任とし上武萬圓　利益月五百圓　右都合ニ依リ至急讓ル　內深堀

電話買入　●勸業債券高價買入　京城光化門通　電話六八〇番　坂本店

家を求む　住宅向き家三相當　賃貸させ得たし御知らせ又は御讓り之迄に三日迄に方には御禮可申候　南大門通三電二三九　京都

產婆　京城本町三丁目五　松本千代　內地歸省中の處歸京仕候間不取敢御挨拶申上候

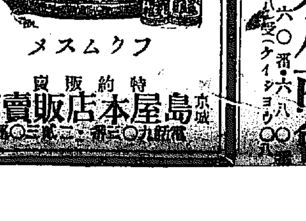
寫眞技師入用　數名　志望者ハ修業見本送ラレタシ　滿洲　長春　藤坂寫眞館

開店廣告

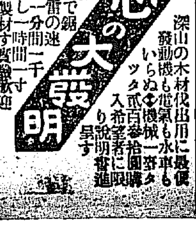
謹啓各位益々御清昌之段奉慶賀候　今般同志相提携し公債株式現物賣買を營む目的を以て丸八商會を組織し左記の所に事務所を設置致候間多少に拘らず御用命被下度奉願上候　謹白

京城府光化門通一九〇番地
公債株式現物問屋　㊇丸八商會
電話長三六〇番・六八〇　電略㊇（ケイジョウ）〇八

●本業に經驗ある營業係數名招聘す



內科　小兒科　チアテルミー科　入院隨意　中島醫院　（診療時間午前九時至午後六時）　院主　中島貞信　京城府明治町二丁目、本江戶川より入る横町・電話二七八番



苦心の大發明
一足ふめば人力動力の作用で鋸は疾風迅雷の速力を以て一分間一千二百回轉し一時間一寸板六十間製材す　實驗歡迎
深山の木材伐出用に最便　發動機も電氣も水車もいらぬ◆機械一臺金六百參拾圓　說明書は入用の方申込次第送呈す
大阪江戶堀橋　帝國特許機械製作所

株式の買時機

循環的騰貴を演じたる諸株式も議會の形勢と割合に低調に在りし保合の範圍內に在り之れ登山者の一茶亭に憩へるに等しく調停的たらずや以て此機會に於て第卅四回同會を組織し斯界の代用株を賣付け保險を得んこすに御賛同を乞ふ
▲會則說明書贈呈▽
加入金壹口壹百圓　申込期間二月廿六日迄（證券代用八掛）

第卅四回（大新上取）株式買同氣會
（大阪市北區堂島濱通一丁目貳拾）
日本信託證券部
電北長一九一〇番　振大四〇五六九

東亞新式トーア式と能力增進一号機が一馬力で運轉す一日の精白高俵に三四十俵　專賣特許
十俵搗ゲ百俵搗迄動力搗、水車搗、人力用各種　代金は据付實驗後月賦割拂の便法有、詳細說明書送呈
製作發賣元　大阪西區市岡町　東亞物產社

肥料

新著荷案內
●米糟・油粕！
●魚肥・豆粕！
●アンモニア！
●配合肥料！
右各種多數持合せ居り候間御用命願上候
尙詳細御照會次第御報可申候
京城本町四丁目　京城花園本町支店
電話開通二〇八五番　振京城五七九三番

夜の蜘蛛

江見水蔭

「九十七」　挿畫　近藤紫雲

頼之の病氣は、明くる朝の診斷で、流行性感冒と定まつた。看護婦も二人來たが、頼之は如何しても淀子を側から離さなかつた。

淀子も亦決心して。

『妾も出來ます限り御介抱を致します。感染しまして倒れましても、決して厭ひません』と言切つた。

頼之の熱は四十度をさへ一二分超したので、意識は全く不透明に成つた。

『飛行機……飛行機……』と口走る事も有つた。

それは熱が高いと眼が空中に

浮く樣に思はれるので、それで飛行機呼ばはりをされる事だと淀子は取つてゐた。

『六〇七だ……六〇七……』と頼之の叫びが變りもした。

六〇六の間違びだらうと看護婦は微笑をさへ洩らした。

『早く……龍子を踏さなければイケない……ダムダム彈が當ると大變だから……』

此意味は淀子には能く分つた。それは彈次が龍子に接近するのが危險だから、カフエー銀線にだ。遣らさぬ樣にしたいといふ意味に相違なからう。

それは今朝早く自分が家へ行つて、其相談をして來る筈で有つたのだが、斯ういふ事に成つて見ると、一寸それは出來なくなつた。

後にカフエーへ電話を掛けて其意味を傳へるよりも他には無いと、淀子は餘りに其方を急らなかつた。

發熱の爲、意識は時々不透明になるとはいへ、頼之には其事が絶ず心配でならないのだ。ダムダム彈次と龍子と逢つて、自動車の被害者が淀子龍子の父と知れた時には、彈次が又ごんな問題を持出すか分らぬと考へてゐる。

けれども亦淀子を側から離れさせるのも厭なのである。深くそれを考へてゐる間に、腦は混亂して、他の幻影が展開されるのである。

『敵は必ず探し得られる……おでん屋の暖簾が知つてゐる筈だ……併し淀子は如何しても救はなければ成らない。彼の女を救ふの道は……柳橋から何方へ道を取つたらうか……惡縁……奇遇……改造……覺醒……僕がダムダム彈次なのだらうか……彈次が水上頼之だらうか……嗚呼苦しい……非常に熱い……身體中から絞れるのは、汗……と思つてはイケない……涙なんだ。悔ひの涙……復讎の血……愛憎の血……悉く淀子と龍子との爲に絞られるのだ。嗚呼、最う全身の悔恨!』

看護婦等には何の囈語だか、それが分り樣も無かつた。淀子にはそれが或る程度までは理解出來るのである。最少し明瞭に云はれたら、猶好く了解出來るのだが、霞の中の山影を觀る樣で、分つた樣で分らないのである。

要するに姉妹が復讎に就ては少からず同情してゐて下さるので、熱に浮かされながらも其事を、口走られる。有難い事よと喜ぶより他には無かつた。

だから、一層誠意を捧げて看病しなければ成らぬと、心は何處までも引立てながら、夫人初め他の女中達に氣兼ね苦勞をする事の、一通りで無さを考へると、又太息も吐かれるのだ。

日報詩壇

眼をあげよ　森崎孤逝（資州）

物欲に血走る眼をあげて
大自然の靈光に浴する時
虐げられた生の營みも
暖かき惠みによみがへる
○
富、それは大自然の泡沫
權勢、それは偽られたる幻影
靈の住處としては
あまりに無價値だ
○
大自然はさゝやく
おまへの靈が
眞におまへの腦に巣くつた時
に
おまへは眞に生きるのだ、と

夜の鳥　相川暮鳥（京城）

遠く地平の彼方に
夜汽車のきしり
闇にひそみて—
朦朧の地上に
赤黑き太陽の
再び生にかへらんとする—
夜の力なき努力!
空漠たる死滅の
原野にその聲窒し—
すべて黑き帳に蔽はれし
死獸の地上に
何物か蘇れんとする
暗深き夜のうめきは
凋落の聲に交り—
靈と肉との岐路をはひゆく
かゝる時—
月出でず星またたかずして
啼き鳥鳴きぬれ
無限を慕ふ—
あゝされど
死滅の外—何物もなき
はてしなき曠野に
ただひとりなり
（一九二〇、一、二七）

新刊紹介

▲知つて置くべき飲食物の知識（熊谷筱之助氏著）由來我が日本人は研究を等閑に附する傾きがある、著者は玆に鑑み年生の經驗研究に基き保健上最も必要な飲食物の擇備知識とか取扱上の心得吸收とか秘訣等凡て利害關係のある事柄はいふ迄もなく起源、傳說、故事來歷に至るまで未だ多く世に知られてゐない知識を普く盡すべく著はしたのが本書である、全四十幾章二百有餘頁、すべて資料を東西に漁り而も平易に周到に叙述してある、今や食糧問題の特に喧しい折柄一般家庭の主婦は元より専門家も共に一度は讀んで置く必要があらう（一圓八十錢、東京神田駿河臺鈴木町佐藤出版部）

▲現代式經營と店員の使ひ方（清水正巳氏著）勞働問題勃發以來店員の待遇改善に就ての火の手が揚ると同時に利益分配法の設定、公休日の設定、勤務時間の制限等幾多の改良すべき事項に就き研究するものが頻る既に一部分では實行を始めた商店もある、が其の施設は姑息的なるを免れない、時勢の推移は斯麼なる手段を許さない、敢へてそれに拘はうとすれば自滅するより外ない今日、現代的商店經營者として當然執るべき方法の研究は焦眉の緊要事である玆に於いてか本書の如きは其の參考として恰好のものであり併せて店員の能率增進上寄らす利益の尠からぬことを信ずる（二圓、東京神田駿河臺鈴木町佐藤出版部）

▲經濟之實際（二月號）株式相場判定法（田中社長）二月中の株式界如何（高野清藏）砂糖株の前途（岡本精兆）斯くあるべき理由（中田庄一）土地投資は前途尙有望か（吉川玄）大阪に於ける土地會社の近況（大阪支局記者）等の外本誌獨特の有益な記事が多い（二十錢東京神田旅籠町一共社）

▲文章二藥會研究錄　第一冊（齋田惠之助氏主宰）他を教育するには先づ自ら教育せなければならぬとの見地から主として小學校の綴方教授の改善を旨とし今春以來毎月二十八日に各自作品を持寄り互に比較研究を續けつゝある二藥會の記錄を蒐錄したのが本書である、全三百四十八頁『纏めて見ると同好の士の一考を煩はすに足るものが少くない』と主宰者自ら稱するところである、それだけ同會員の保存に値するは勿論であり亦一般教育家の參考資料とし一讀案を打たしむる者が有る（一圓四十錢、東京牛込白銀町育英書院）

▲蠶業新聞（二月號）本號には此空前無比の大活況を如何に迎へんとする歟（社說）を始め不受精卵蛾及び小數産卵蛾に關する研究（北島學士）埼玉縣に於ける條桑育問題と吾人の態度（今井寄七）其他數十種（三十錢、東京日本橋酒屋町共社）

▲中央佛教（二月號）宗門教育の革新（谷頭言）文明の努力と改造熊（柘植信秀）寺とは何乎（谷本博士）科學より觀たる宗教（遠藤博士）佛教滅亡五十年を俟たず（堀内中將）自ら活くるの道（日置默仙）聖德太子と佛教（村上博士）等に加ふるに『新年號諸雜誌觀』の欄を設け宗教家及び諸名士の宗教に關する雜誌記事に對する觀察を蒐錄してある尋求道者の觀るべきものが多い（三十錢、東京牛込矢來町一一共社）

▲當年二才の嬰兒脂ふけ髮の爲め耳より頬にかけてクサが出來始め終膿汁出で而も惡臭甚だし醫者にかゝれど仲々癒らず困つて居ります療法御存じの方は恐縮ながら本欄にて御示教願ひたし（悲兒の母）▲酢漿の爲め か近頃琵琶の溫習會がありませんが誰方か一つやつては何うです可成上手な方に願ひたし（六絃女）▲オーイ佐藤礦架さん私にお讓り下さいませんか他の方で『三國』御不用のが御座いましたら相當でお讓り下さいませ（元山泉町四丁目二、三好かず美）▲泉屋清次郎さんの商業算術讀か御持合せの不用品がありましたら相當な價にて讓受度し御手數ながら本欄迄（求度き生）▲戸迷生に與ふ大正六年一月長分の學校にもと思ひ東京國債株式會社と債券月賦購買契約を爲し毎月二圓五十錢拂込み大正八年十二月滿期と相成り候に付契約金額百圓也本社へ請求の處會社は何等回答をなさず故に東京の友人に一切の權限を委任し請求の處會社は破産の運命に瀕せるとかにて計算中なりとて支拂に不應種々談判の結果百圓の一割即ち十圓也を支拂ふ殘金は三ヶ年後に支拂に應ずと申す由にして同會社は詐僞的行爲を敢てなしつゝあるものと認め申候（田勝生）▲京城市内には弐分錢前琵琶教授處がある樣ですが何處にか薩摩琵琶を御教授下さる方は無いでしやうか御存知の方は御手數乍ら本欄を拜借して御知らせ下さいませ歸心流は尚更結構です（殘子）

人から嫌はれるクサイ
わきが

今早くなほせ放置けば人から嫌はれる不思議に早く治る秘密療法有ハカキにて病名及び新聞名記入東京府下西大久保町東京博愛藥院研究に申込めば化學的療法無代進呈

てんかん
病ミコドモノヒキツケはドンナ遠い病でも自宅でヒミツに治す事を無代で敎ゆ切手三錢送れ
名古屋市南小川町　救生館

ね小便と小便近き人へ

驚くべキクく療法あり今の全治者の狀が毎日來る新發見の療法あり今間人助けの爲めハガキで申込め方へ無代進上す
東京市京橋區築地町　救世院　電話京橋三九七六

ぢんぞう炎

ヂンゾウ腎臟炎に特効ノ良藥あり重病(ハ)方は端書にて申込あれ説明書無代進呈
播磨明石樽屋町　天龍堂

東洋唯一ノ
自動車
運轉手養成　全國諸鮮何處ヘモ近道ニシテ最モ理想的職業タル自動車運轉手　本校ハ自動車運轉手外ニ高等ナル資格發許ヲ得ル甲種（自動車）専科ハ二ケ月乃至四ケ月　卒業後一ケ月研究科アリ　専科三年卒業生ハ技師科　人學ハ普通規則送
東京自動車學校　東京府黄金町
京城分校　福岡市中島町　福岡分校　大阪市岡町　大阪自動車學校

りん病
消えない淋病で困る方切手三錢送れ多年の慢性でも自宅で秘密に治す妙藥を人助けにて無代お教へ致し升
名古屋市南かや町　武藤亀吉

醫學士宮田穀津雨氏發見

光榮ある美顔化粧料三十六種の內

株谷研究試驗所創製

▲白百合!
▲白薔薇!
その樣な美しい顔色と

美顔ユーマー

荒れを防ぎ……皮膚美を増し……理想的の白粉下

一度使つても

美しさの頂上

荒止と化粧下

▣ユーマーを唯の一度お用ひになるだけでも、其の一日の顔色の美しさ、氣持の好さは何とも申されません。そしてお氣に召されます。ユーマーのこの作用は、どなたにもよく分り、

▣御使用の度重なるにつれユーマーは彌々巧妙の作用を現します皮膚が軟やかに肌理が整ひ、いつ見ても見るから氣持のよい、鮮かに美しい顔色は、誠に美しさの頂上で御座います。

▣この外にも、ユーマーが化粧下として此上なく好い事、及び日燒けを防ぐ効用と荒れを防ぐ効用の優れてゐる事は、一度お用ひになつた方々の御承知の事で御座います。ユーマーはこれで一層重寶なものとなつて居ります。

TAKA-DIASTASE
高峰博士發見
タカヂアスターゼ
本品は本邦人に最多數を占むる澱粉不消化に因する胃腸疾患に必要缺くべからざる新藥として多數の醫學者臨床家に依り賞用せらる
內外醫學者の實驗報告書あり無代贈呈す。
東京室町、大阪平野橋東詰　三共株式會社

優等清酒

京城永樂町二丁目　本莊酒店　電話六五四番
仁川京町　本莊支店　電話二二六番
安東縣大和橋通　本莊支店　電話一二七番

資本金參百萬圓
（明治三十八年設立）
當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社　漢城銀行
長　男爵　李允用
專務取締役　韓相龍
支配人　張弘植
電話　長六〇一
振替口座　京城二〇二
支店所在地　水原、平壤、大田、開城、南大門
出張所所在地　東京、東大門、東萊、平壤大和町、西大門